



**2017年3月期<第145期>**

# **第2四半期 決算説明会**

**2016年11月21日**



世界の歯科医療に貢献する

**株式会社 松風**

## 本日のご説明内容

- ➔ 2017年3月期 第2四半期業績の概要
- ➔ 2017年3月期 通期業績見通し
- ➔ 今後の事業環境及び中長期戦略

代表取締役社長 社長執行役員  
根來 紀行

A stylized white outline map of Japan is centered on the page, serving as a background for the text boxes.

# 2017年3月期 第2四半期業績の概要

## 2017年3月期 通期業績見通し

## 今後の事業環境及び中長期戦略

# 業績概要<前期対比>

2017/3期 第2四半期業績の概要



■ プラス要因 ■ マイナス要因

P/L

⇒ 売上高は11,052百万円(4.7%減収)

国内売上高:6,636百万円(2.5%減収)

- デンタル事業は、化工品類が堅調に推移し、CAD/CAM関連の新製品が売上に貢献したものの、市場での競争が激しさを増し、1.5%減収。
- ネイル事業は、価格競争の激化が続き、依然として厳しい市場環境のなか、今年のジェル製品の自主回収の影響からも脱しきれず、12.8%減収。

海外売上高:4,416百万円(7.8%減収)

- デンタル事業は、北米・中南米、中国を中心に堅調に推移するも、円高による為替の影響により、8.6%減収。
- ネイル事業は、為替の影響を受けるも、アメリカや台湾においてジェル製品の売上が好調で、2.8%増収。

⇒ 営業利益は800百万円

- 販売費及び一般管理費が前年同期比で25百万円減少したものの、売上高の減収の影響が大きく、5.0%減益。

⇒ 経常利益は509百万円、当期純利益は301百万円

- 為替の影響により営業外損益が悪化したため、経常利益は前年同期比38.3%減益。
- 当期純利益は前年同期比39.3%減益。

# 当期業績の概要

⇒ 2017/3期 第2四半期業績の概要



## ⇒ 前期対比「減収・減益」／予想対比「減収・減益」

単位:百万円、%

	2016/3期 2Q実績 (対売上率)	2017/3期 2Q予想 (対売上率)	2017/3期 2Q実績 (対売上率)	前期対比 (増減率)	予想対比 (増減率)
売上高	11,600 (100.0)	12,111 (100.0)	11,052 (100.0)	△548 (△4.7)	△1,058 (△8.7)
(国内売上高)	6,808 (58.7)	7,064 (58.3)	6,636 (60.0)	△172 (△2.5)	△428 (△6.1)
(海外売上高)	4,791 (41.3)	5,046 (41.7)	4,416 (40.0)	△375 (△7.8)	△630 (△12.5)
営業利益	842 (7.3)	786 (6.5)	800 (7.2)	△42 (△5.0)	13 (1.8)
経常利益	825 (7.1)	719 (5.9)	509 (4.6)	△316 (△38.3)	△210 (△29.2)
当期純利益	495 (4.3)	506 (4.2)	301 (2.7)	△194 (△39.3)	△205 (△40.5)
1株当たり当期純利益	31.05円	31.67円	18.91円	△12.15円	△12.77円
自己資本当期純利益率	2.3%	—	1.4%	△0.8P	—

\*2017/3期2Q実績における、潜在株式調整後の1株当たり当期純利益は、18.78円であります。

\*「当期純利益」の数値は、企業結合に関する会計基準等の適用後における「親会社株主に帰属する当期純利益」の数値となります。

# 製品分類別売上高<前期対比>

◎ 2017/3期 第2四半期業績の概要



金額単位:百万円、( )内は増減率、単位%

	2016/3期 2Q実績	2017/3期 2Q実績	前期対比		
				国内	海外
人工歯類	2,045	1,895	△149 (△7.3)	△39	△110
研削材類	2,106	1,997	△108 (△5.2)	0	△109
金属類	168	134	△34 (△20.4)	△33	△0
化工品類	2,206	2,162	△43 (△2.0)	59	△103
セメント類他	999	1,006	7 (0.7)	6	0
機械器具類その他	3,045	2,899	△145 (△4.8)	△83	△62
歯科事業計	10,570	10,095	△474 (△4.5)	△90	△384
ネイル事業	990	913	△77 (△7.8)	△85	8
その他	39	43	3 (10.2)	3	—
合計	11,600	11,052	△548 (△4.7)	△172	△375

\* 海外売上高における為替変動の影響額は△573百万円( 歯科事業△533百万円、  
ネイル事業△39百万円)であります。  
(米ドル、ユーロ、英ポンド、中国人民元)

# 製品分類別売上高<予想対比>

◎ 2017/3期 第2四半期業績の概要



金額単位:百万円、( )内は増減率、単位%

	2017/3期 2Q予想	2017/3期 2Q実績	予想対比		
				国内	海外
人工歯類	2,174	1,895	△278 (△12.8)	△80	△198
研削材類	2,039	1,997	△41 (△2.0)	14	△55
金属類	137	134	△3 (△2.4)	△2	△0
化工品類	2,352	2,162	△189 (△8.1)	10	△200
セメント類他	1,138	1,006	△132 (△11.6)	△38	△93
機械器具類その他	3,154	2,899	△255 (△8.1)	△130	△124
歯科事業計	10,996	10,095	△900 (△8.2)	△227	△673
ネイル事業	1,071	913	△157 (△14.7)	△201	43
その他	43	43	0 (0.2)	0	—
合計	12,111	11,052	△1,058 (△8.7)	△428	△630

\* 海外売上高における為替変動の影響額は△428百万円(歯科事業△393百万円、ネイル事業△34百万円)であります。  
(米ドル、ユーロ、英ポンド、中国人民元)

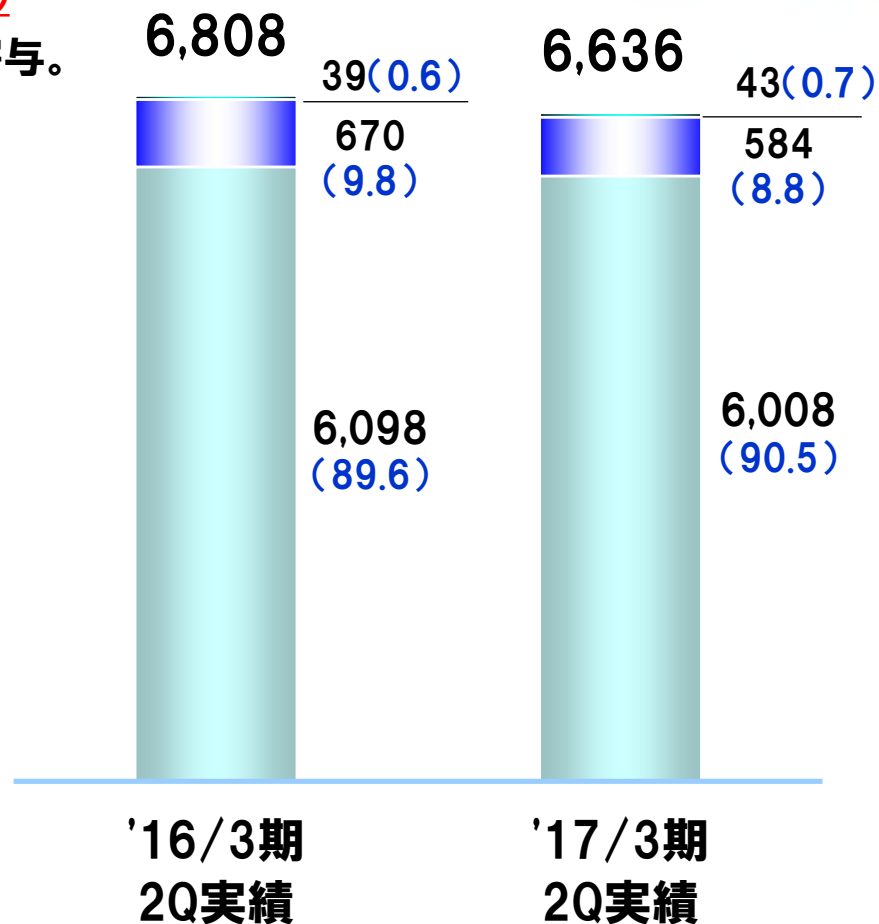
# 国内売上高



■ プラス要因 ■ マイナス要因

- **デンタル事業** - **前期比△90百万円(△1.5%)**
  - 化工品類とCAD/CAM関連の新製品が売上に寄与。
  - 人工歯類と機械器具類の売上が減少。
- **ネイル事業** - **前期比△85百万円(△12.8%)**
  - 価格競争の激化が続き、厳しい市場環境により売上が減少。
- **その他事業** - **前期比+3百万円(10.2%)**
- **当期発売の主な新製品(デンタル事業)**
  - 歯科充填用コンポジットレジン  
「ビューティフィル II LS」 (化工品類)
  - 歯科接着用レジンセメント  
「ブロックHCセム」 (セメント類)
  - 歯科重合用光照射器  
「ペンブライト」 (機械器具類)

金額単位:百万円、( )内は構成比率(%)



■ デンタル ■ ネイル ■ その他



# 海外売上高



■ プラス要因 ■ マイナス要因

■ **北米・中南米** — **前期比△68百万円(△5.4%)**

■ 研削材類、化工品類、機械器具類が堅調に推移。

■ 為替変動によるマイナスの影響。

[現地通貨ベース] 前期比+97百万円(+7.8%)

■ **欧州** — **前期比△283百万円(△13.7%)**

■ 研削材類とセメント類が堅調に推移。

■ 人工歯類、化工品類、機械器具類の落ち込みに加え、為替変動によるマイナスの影響。

[現地通貨ベース] 前期比△29百万円(△1.4%)

■ **アジア・オセアニア**

**前期比△23百万円(△1.6%)**

■ 中国は主力の人工歯類が堅調に推移。

■ 為替変動によるマイナスの影響。

[現地通貨ベース] 前期比+129百万円(+8.8%)

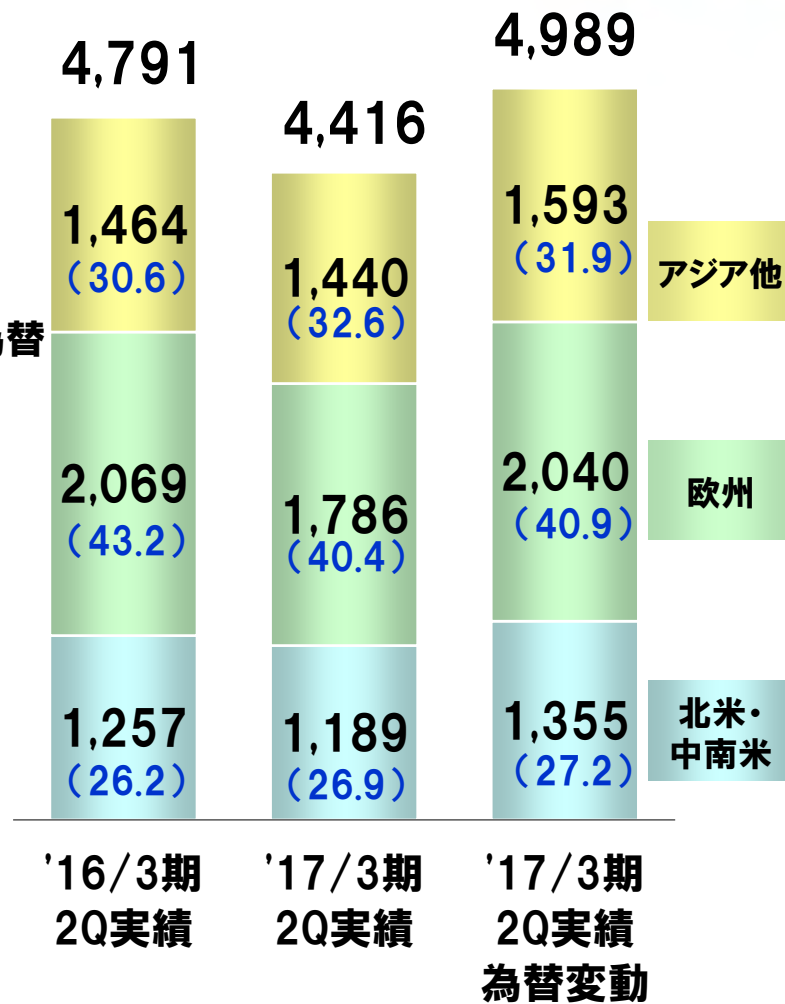
(中国) 前期比+41百万円(+5.6%)

(その他アジア) 前期比△65百万円(△9.1%)

■ **(デンタル)海外売上高比率 40.5%**

(前年同期42.3%) (為替変動補正後43.5%)

金額単位:百万円、( )内は構成比率(%)



# 事業別セグメント(売上高・営業利益)

2017/3期 第2四半期業績の概要



金額単位:百万円、( )内は対売上高比率、単位%

		2016/3期 2Q実績 金額 (対売上率)	2017/3期 2Q予想 金額 (対売上率)	2017/3期 2Q実績 金額 (対売上率)	前年同期 対比	予想対比
デンタル	売上高	10,570	10,996	10,096	△474	△900
	営業費用	9,778	10,253	9,283	△494	△969
	営業利益 (営業利益率)	792 (7.5)	743 (6.8)	812 (8.0)	19	69
ネイル	売上高	990	1,071	913	△76	△157
	営業費用	958	1,030	940	△17	△90
	営業利益 (営業利益率)	32 (3.3)	41 (3.8)	△26 (△2.9)	△59	△67
その他	売上高	42	43	46	4	3
	営業費用	29	40	34	4	△6
	営業利益 (営業利益率)	12 (30.2)	2 (5.9)	12 (25.8)	0	9
連結消去前 合計	売上高	11,603	12,111	11,056	△547	△1,054
	営業費用	10,765	11,324	10,258	△507	△1,066
	営業利益 (営業利益率)	838 (7.2)	786 (6.5)	798 (7.2)	△39	11
連結	売上高	11,600	12,111	11,052	△548	△1,058
	営業費用	10,757	11,324	10,251	△505	△1,072
	営業利益 (営業利益率)	842 (7.3)	786 (6.5)	800 (7.2)	△42	13

# 営業利益の変動要因<前期対比>

2017/3期 第2四半期業績の概要

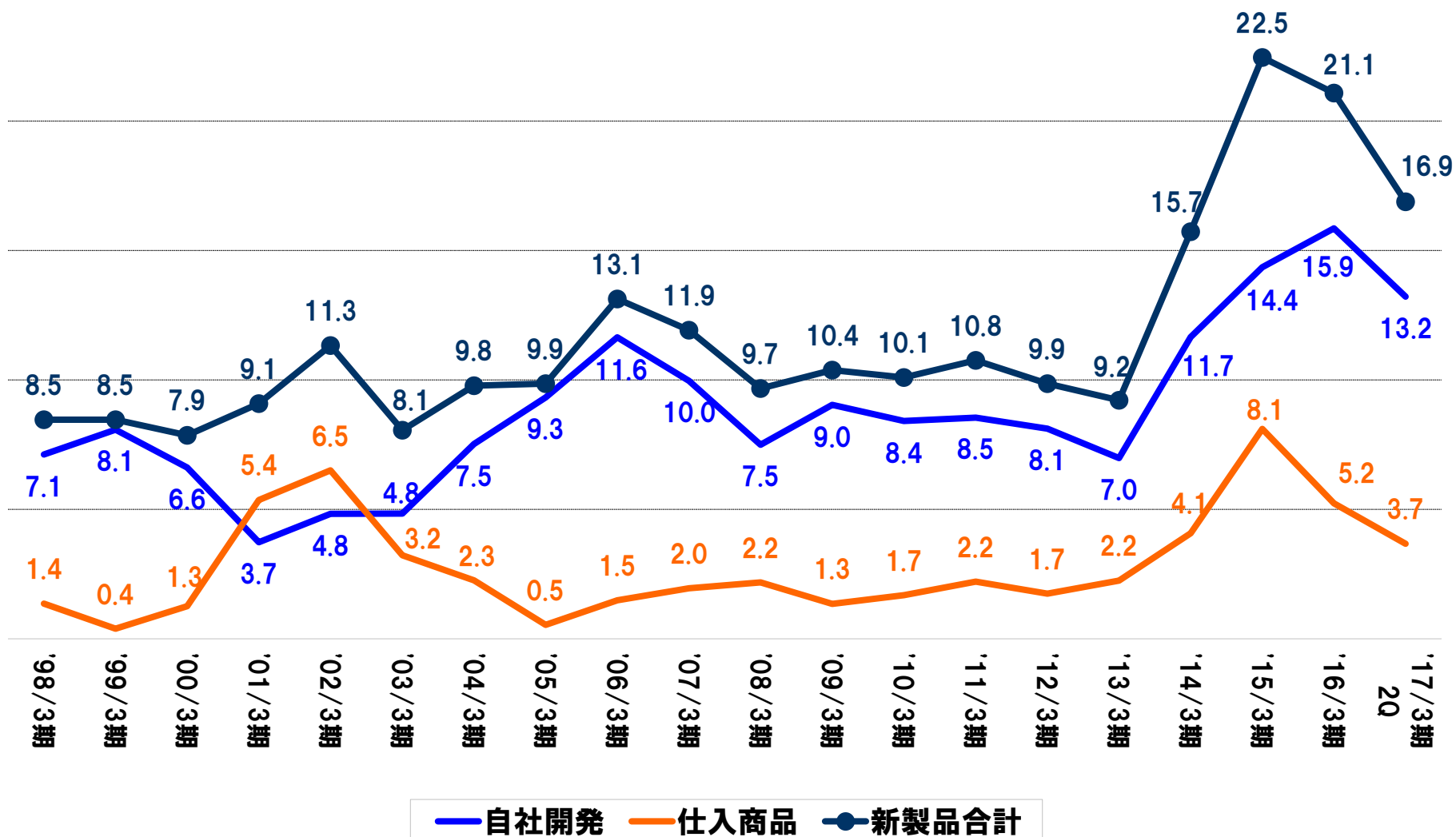


金額単位:百万円



# 新製品売上高の推移

2017/3期 第2四半期業績の概要

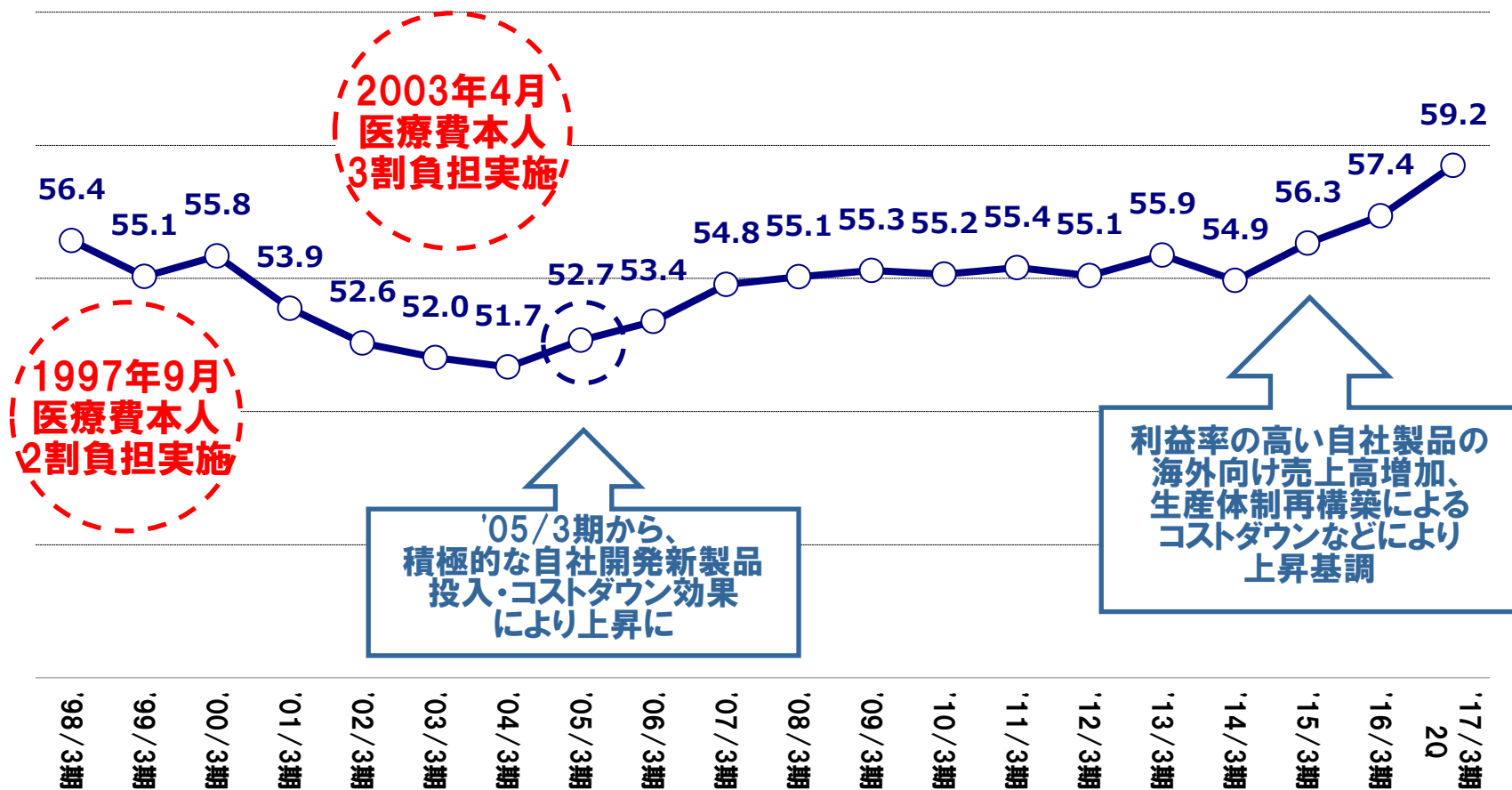


\*仕入商品の主なもの…ジョンソン&ジョンソン社商品、EMS社超音波スケーラー・根管治療器具(リーマー・ファイル)など

# 粗利益率の推移

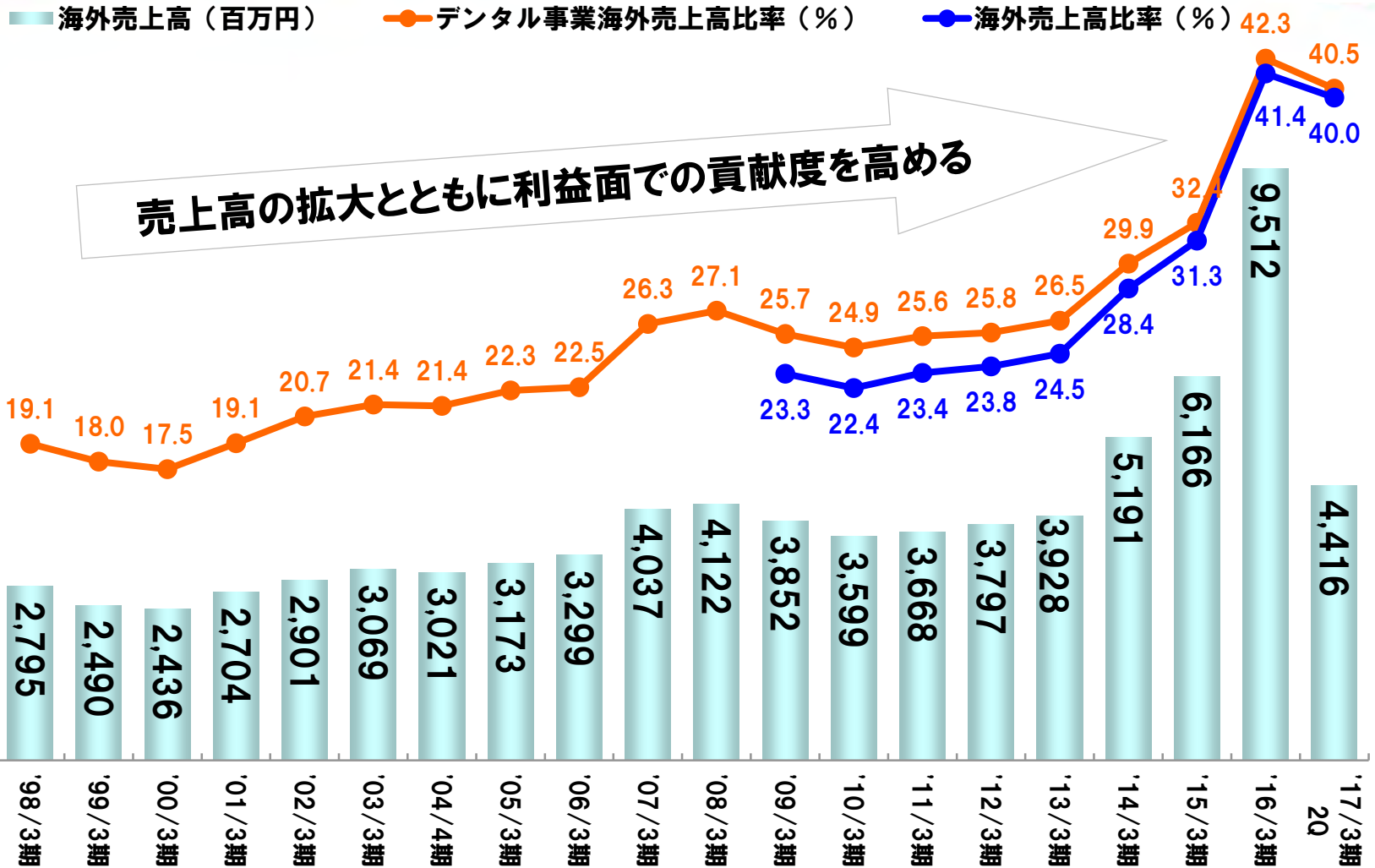


単位：%



# 海外売上高・海外売上高比率推移

◎ 2017/3期 第2四半期業績の概要





# 財政状態～貸借対照表主要科目

金額単位：百万円

	'16/3期	'17/3期 2Q	対比	主な変動要因・特記事項
現金預金	4,413	4,449	35	現金及び預金の増加
受取手形・売掛金	3,185	2,907	△277	売掛金の減少
棚卸資産	5,620	5,481	△139	商品の減少、製品の増加
有価証券・投資有価証券	4,588	4,819	231	投資有価証券の増加
その他	10,496	9,828	△668	未収入金の減少、建物・機械の減少
<b>資 産</b>	<b>28,305</b>	<b>27,486</b>	<b>△818</b>	
長期・短期借入金	2,115	1,984	△131	長期短期借入金の減少(1年内返済分含む)
退職給付・役員退職引当金	181	176	△4	
その他	4,508	4,274	△233	
<b>負 債</b>	<b>6,804</b>	<b>6,435</b>	<b>△369</b>	買掛金の減少、未払金の減少
<b>純 資 産</b>	<b>21,500</b>	<b>21,051</b>	<b>△448</b>	為替換算調整勘定の減少
<b>負債・純資産合計</b>	<b>28,305</b>	<b>27,486</b>	<b>△818</b>	
自己資本比率	75.7%	76.2%	0.6P	
1株当たり純資産	1,340円	1,319円	△21円	

# 設備投資・減価償却費・研究開発費等

⇒ 2017/3期 第2四半期業績の概要



金額単位:百万円

	2016/3期 2Q実績	2017/3期 2Q予想	2017/3期 2Q実績
設 備 投 資	261	646	350
減 価 償 却 費	511	508	452
研 究 開 発 費	735	799	658
為 替 レ ー ト			
米 ド ル	121.50	120.00	106.43
ユ ー ロ	134.60	127.00	119.12
英 ポ ンド	186.62	185.00	146.56
中 国 人 民 元	19.36	19.00	17.21



The background features a stylized world map with white outlines of continents and black lines representing flight paths or connections. The map is centered behind three horizontal text boxes.

2017年3月期 第2四半期業績の概要

2017年3月期 通期業績見通し

今後の事業環境及び中長期戦略

# 通期予想の概要

2017/3期 通期業績見直し



単位:百万円、%

最近の業績動向を踏まえ、当初予想数値(2016年5月13日公表)から修正を行なっております。

※詳細につきましては、2016年10月28日公表「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

	2016/3期 通期実績 (対売上率)	2017/3期 当初予想 (対売上率)	2017/3期 修正予想 (対売上率)	前期対比 (増減率)	当初 予想対比 (増減率)
売上高	22,975 (100.0)	24,649 (100.0)	22,304 (100.0)	△671 (△2.9)	△2,345 (△9.5)
(国内売上高)	13,463 (58.6)	14,243 (57.8)	13,332 (59.8)	△130 (△1.0)	△910 (△6.4)
(海外売上高)	9,512 (41.4)	10,405 (42.2)	8,971 (40.2)	△541 (△5.7)	△1,434 (△13.8)
営業利益	1,568 (6.8)	1,669 (6.8)	1,514 (6.8)	△54 (△3.5)	△154 (△9.3)
経常利益	1,393 (6.1)	1,520 (6.2)	1,164 (5.2)	△228 (△16.4)	△355 (△23.4)
当期純利益	789 (3.4)	1,084 (4.4)	788 (3.5)	△0 (△0.1)	△295 (△27.2)
1株当たり当期純利益	49.43円	67.86円	49.54円	0.11円	△18.32円
自己資本当期純利益率	3.7%	4.8%	3.5%	△0.1P	△1.3P
為替レート					
米ドル	120.17	120.00	103.98	△16.19	△16.02
ユーロ	132.35	127.00	116.46	△15.89	△10.54
英ポンド	180.66	185.00	139.38	△41.28	△45.62
中国人民幣	19.21	19.00	16.32	△2.89	△2.68



**最近の業績動向を踏まえ、当初予想数値(2016年5月13日公表)から修正を行なっております。**

※詳細につきましては、2016年10月28日公表「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

■ プラス要因 ■ マイナス要因

P/L

⇒ 売上高は22,304百万円(2.9%減収)

**国内売上高: 13,332百万円(1.0%減収)**

- デンタル事業は、保険適用品のCAD/CAM冠の市場が活発化し競争が激化。CAD/CAM関連製品や化工品の新製品の拡販に取り組むも、**1.0%の減収**。
- ネイル事業は、昨年自主回収による影響からの回復を目指すも、価格競争の激化による厳しい市場環境が続き、**1.1%の減収**。

**海外売上高: 8,971百万円(5.7%減収)**

- デンタル事業は、現地通貨ベースでは全ての地域で増収となるも、円高による為替の影響(**△1,224百万円**)から、全体で**6.2%減収**。
- ネイル事業は、為替の影響(**△68百万円**)があるものの、好調なアジア地区が海外売上の主な牽引役となり、全体で**1.6%増収**。

# 通期予想の概要<前期対比>②

⇒ 2017/3期 通期業績見通し



■ プラス要因 ■ マイナス要因

P/L

⇒ 営業利益は 1,514百万円(3.5%減益)

■ 引き続き、積極的な販売活動費用の投入を進めるも、販売費及び一般管理費は為替変動のプラス影響(△608百万円)により、前期対比で△59百万円。

■ 減収の影響により、営業利益は**3.5%の減益**。

⇒ 経常利益は 1,164百万円(16.4%減益)

⇒ 当期純利益は 788百万円(0.1%減益)

■ 為替差損(2億63百万円)など営業外損益が悪化し、経常利益は**16.4%減益**。  
当期純利益は**0.1%減益**。

\*「当期純利益」の数値は、企業結合に関する会計基準等の適用後における「親会社株主に帰属する当期純利益」の数値となります。



## ⇒ 2016/3期対比「減収・減益」

単位:百万円、%

	2016/3期 通期実績 (対売上率)	2017/3期予想		当初 予想対比 (増減率)	前期対比 (増減率)
		2Q実績 (対売上率)	通期予想 (対売上率)		
売上高	22,975 (100.0)	11,052 (100.0)	22,304 (100.0)	△2,345 (△9.5)	△671 (△2.9)
(国内売上高)	13,463 (58.6)	6,636 (60.0)	13,332 (59.8)	△910 (△6.4)	△130 (△1.0)
(海外売上高)	9,512 (41.4)	4,416 (40.0)	8,971 (40.2)	△1,434 (△13.8)	△541 (△5.7)
営業利益	1,568 (6.8)	800 (7.2)	1,514 (6.8)	△154 (△9.3)	△54 (△3.5)
経常利益	1,393 (6.1)	509 (4.6)	1,164 (5.2)	△355 (△23.4)	△228 (△16.4)
当期純利益	789 (3.4)	301 (2.7)	788 (3.5)	△295 (△27.2)	△0 (△0.1)
1株当たり当期純利益	49.43円	18.91円	49.54円	△18.32円	0.11円
自己資本当期純利益率	3.7%	1.4%	3.5%	△1.3P	△0.1P

\*海外売上高における為替変動の影響額は当初予想対比△1,125百万円、前期対比△1,293百万円であります。  
(米ドル、ユーロ、英ポンド、中国人民元)

\*「当期純利益」の数値は、企業結合に関する会計基準等の適用後における「親会社株主に帰属する当期純利益」の数値となります。



◇ **デンタル事業**－前期比△126百万円(△1.0%)  
 ■ CAD/CAM関連製品や化工品の新製品の拡販に取り組む。

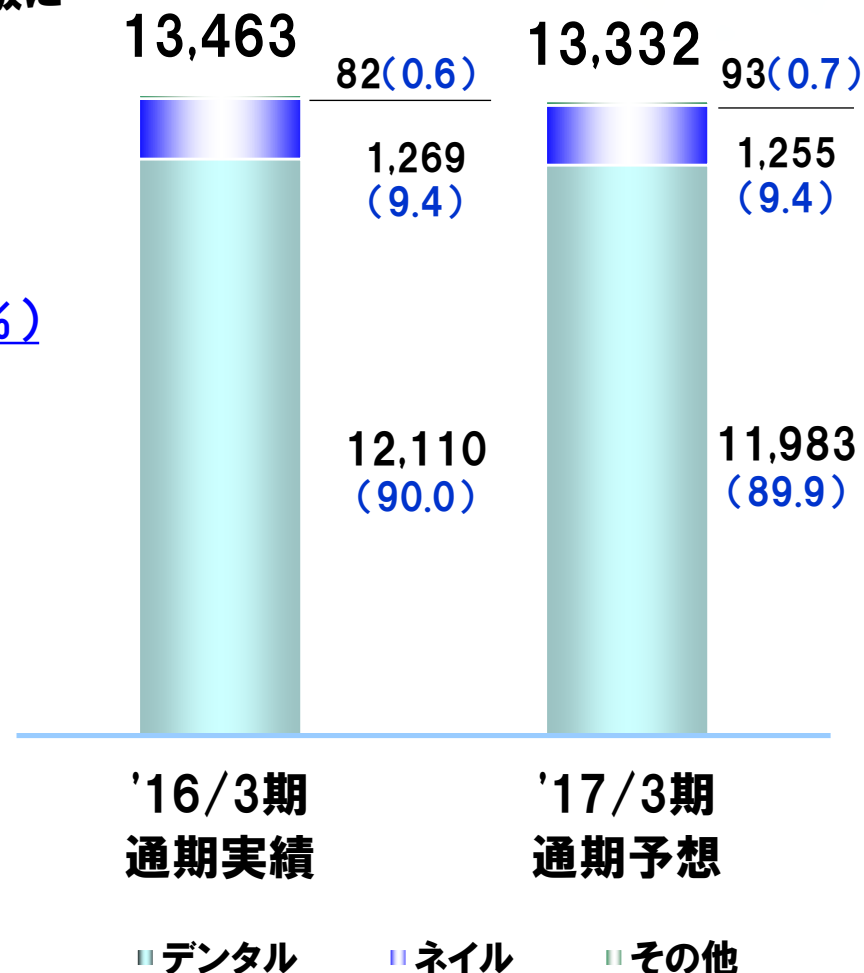
◇ **ネイル事業**－前期比△14百万円(△1.1%)  
 ■ 昨年の自主回収の影響からの回復を目指す。

◇ **その他事業**－前期比+10百万円(+13.0%)

◇ **当期2017年3月期発売の主な新製品**

- **歯科充填用コンポジットレジン**  
 「ビューティフィル II LS」 (化工品類)
- **歯科接着用レジンセメント**  
 「ブロックHCセム」 (セメント類)
- **歯科重合用光照射器**  
 「ペンブライト」 (機械器具類)
- **口腔内スキャナー**  
 (機械器具類)

金額単位:百万円、( )内は構成比率(%)



# 海外売上高

2017/3期 通期業績見通し



金額単位:百万円、( )内は構成比率(%)

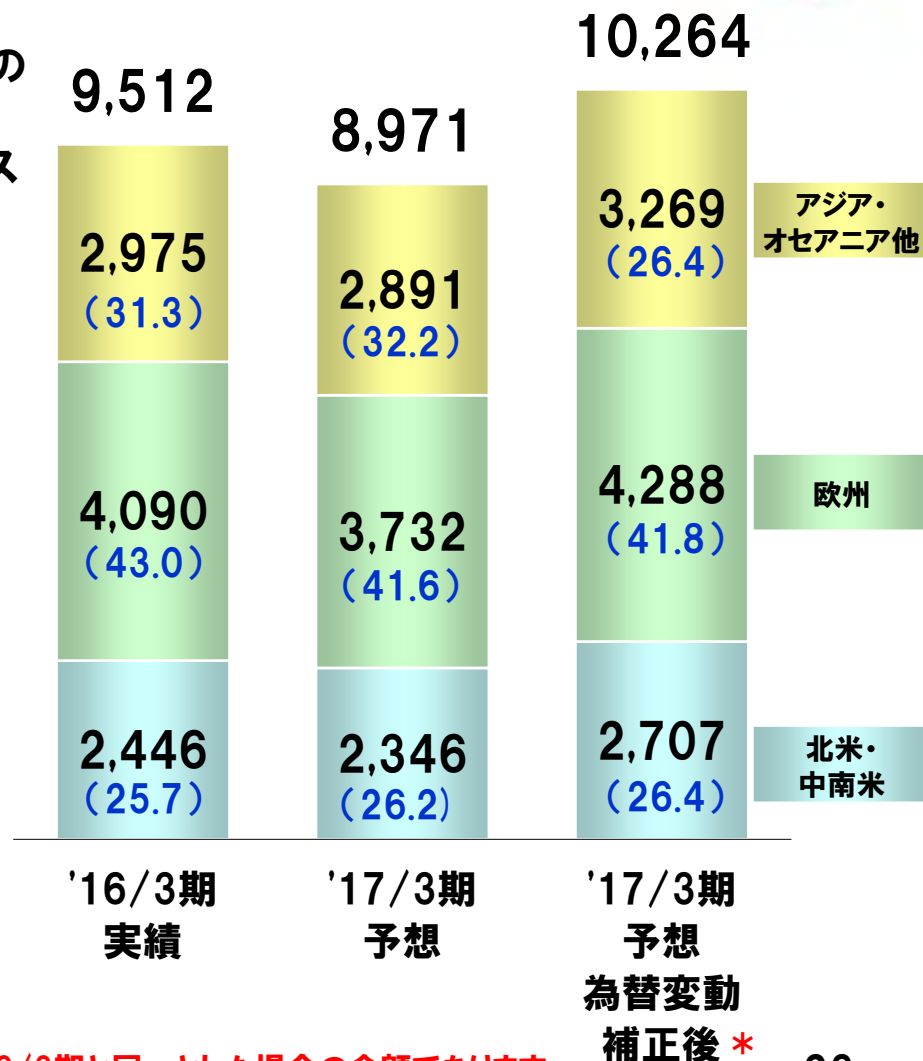
## 概要

- 全地区が堅調に推移するも、為替変動のマイナス影響により、**5.7%の減収**
- 地区別伸び率 ※( )は現地通貨ベース
  - 北米・中南米  $\Delta 4.1\%$  (+10.6%)
  - 欧州  $\Delta 8.7\%$  (+ 4.8%)
  - 中国  $\Delta 0.8\%$  (+15.4%)
  - その他アジア  $\Delta 4.9\%$  (+ 4.2%)

## 為替レート

- 米ドル 103.98円←前期 120.17円  
(影響  $\Delta 493$ 百万円)
- ユーロ 116.46円←前期 132.35円  
(影響  $\Delta 555$ 百万円)
- 人民元 16.32円←前期 19.21円  
(影響  $\Delta 244$ 百万円)

◇ (デンタル)海外売上高比率 41.0%  
(前年同期 42.3%)  
(為替変動補正後 44.3%)





## 【2017/3期予想】

(単位:百万円)

	為替レート		連結業績への影響		1円円高あたり	
	2016/3期 実績	2017/3期 設定 (下段:下期)	売上高	営業利益	売上高	営業利益
米ドル	120.17	103.98 (101.58)	△435	△139	△27	△9
ユーロ	132.35	116.46 (114.14)	△473	△74	△29	△5
ポンド	180.66	139.38 (132.06)	△82	17	△2	0
人民元	19.21	16.32 (15.35)	△242	△6	△84	△1

\*2017/3期予想の為替レートは、2016年10月28日発表の業績予想の修正に伴い見直しを行っております。



# 中期経営計画—主要数値目標

2017/3期 通期業績見通し



★…過去最高

単位:百万円、%

	2015/3期 実績	2016/3期 (中計)	2017/3期 (中計)	2018/3期 (中計)	2016/3期 実績	2017/3期 予想
売上高	★ 19,688	★ 23,526	★ 25,756	★ 28,471	★ 22,975	22,304
(前期比)	(7.8%)	(19.5%)	(9.5%)	(10.5%)	(16.7%)	(Δ2.9%)
国内売上高	★ 13,521	★ 14,158	★ 15,061	★ 16,024	13,463	13,332
(前期比)	(3.5%)	(4.7%)	(6.4%)	(6.4%)	(Δ0.4%)	(Δ1.0%)
海外売上高	★ 6,166	★ 9,367	★ 10,695	★ 12,446	★ 9,512	8,971
(前期比)	(18.8%)	(51.9%)	(14.2%)	(16.4%)	(54.3%)	(Δ5.7%)
営業利益	1,159	1,418	★ 1,999	★ 2,978	1,568	1,514
(対売上率)	(5.9%)	(6.0%)	(7.8%)	(10.5%)	(6.8%)	(6.8%)
経常利益	1,114	1,246	★ 1,854	★ 2,805	1,393	1,164
(対売上率)	(5.7%)	(5.3%)	(7.2%)	(9.9%)	(6.1%)	(5.2%)
当期純利益	581	608	★ 1,284	★ 1,984	789	788
(対売上率)	(3.0%)	(2.6%)	(5.0%)	(7.0%)	(3.4%)	(3.5%)
デンタル事業 海外売上高比率	★ 32.4%	★ 41.7%	★ 43.4%	★ 45.4%	★ 42.3%	41.0%

\*2016年3月期以降の「当期純利益」の数値は、企業結合に関する会計基準等の適用後における「親会社株主に帰属する当期純利益」の数値となります。

# 中期経営計画

## 事業別セグメント(売上高・営業利益)

⇒ 2017/3期 通期業績見通し



単位:百万円、%

	2015/3期 実績		中期経営計画						2016/3期 実績		2017/3期 予想	
	金額	率	2016/3期		2017/3期		2018/3期		金額	率	金額	率
			金額	率	金額	率	金額	率				
デンタル事業	17,850	90.7	21,473	91.3	23,465	91.1	25,861	90.8	20,999	91.4	20,321	91.1
ネイル事業	1,750	8.9	1,957	8.3	2,180	8.5	2,490	8.7	1,894	8.2	1,888	8.5
その他の事業	87	0.4	94	0.4	110	0.4	120	0.4	88	0.4	93	0.4
売上高	19,688	100.0	23,526	100.0	25,756	100.0	28,471	100.0	22,981	100.0	22,304	100.0
デンタル事業	1,153	6.5	1,322	6.2	1,862	7.9	2,785	10.8	1,515	7.2	-	-
ネイル事業	△24	△1.4	88	4.5	128	5.9	183	7.4	22	1.2	-	-
その他の事業	22	25.8	7	7.9	8	7.9	9	7.9	22	25.6	-	-
営業利益	1,150	5.8	1,418	6.0	1,999	7.8	2,978	10.5	1,559	6.8	-	-

\* 期中平均レートにより邦貨換算しております。

# 中期経営計画

## 設備投資・減価償却費・研究開発費

⇒ 2017/3期 通期業績見通し



単位:百万円

	2015/3期 実績	中期経営計画			2016/3期 実績	2017/3期 予想
		2016/3期	2017/3期	2018/3期		
設備投資	1,650	865	837	869	713	954
減価償却費	783	1,092	1,093	1,097	1,063	936
(うちのれん償却)	0	147	147	147	110	97
研究開発費	1,410	1,616	1,618	1,690	1,431	1,485

\*期中平均レートにより邦貨換算しております。

A stylized world map outline in black lines, serving as a background for the text boxes.

2017年3月期 第2四半期業績の概要

2017年3月期 通期業績見通し

今後の事業環境及び中長期戦略

## 国内歯科市場

- 審美/予防分野のニーズの高まり
- 総人口やむし歯の減少
- 一定の市場規模は維持
- 大きな成長は見込みにくい

## 海外歯科市場

- 先進国を中心とする巨大マーケットの存在
- 新興国を中心とする各地域の経済成長や生活水準の向上
- 歯科医療の需要は飛躍的に拡大



経営資源の配分を大きく海外にシフトし、  
海外事業の拡大を目指す。

2022年3月期 全社目標

- **グループ売上高 500億円**  
〈国内170億円・海外330億円〉
- **グループ営業利益 75億円**  
(営業利益率15%)

創立100周年  
Vision100

あらゆる部門・機能(研究開発・生産・販売)、人、  
ひいては経営全体のグローバル化をはかる



## 2018年3月期 全社目標

- **グループ売上高 285億円**  
〈国内141億円・海外117億円/ネイル事業25億円〉  
〈デンタル事業海外売上高比率 50%〉
- **グループ営業利益 29.8億円**  
〈営業利益率10.5%〉
- **ROE 8.5%**      \*ROE:自己資本利益率

## 目標達成のための重点課題

研究開発	地域の需要・ニーズに適合した新製品の開発・投入
生産	生産拠点の再配置、海外生産の拡大
営業	販売網の整備／販売拠点の整備／国内外学術ネットワークの構築
人材	グローバル人材の育成・確保



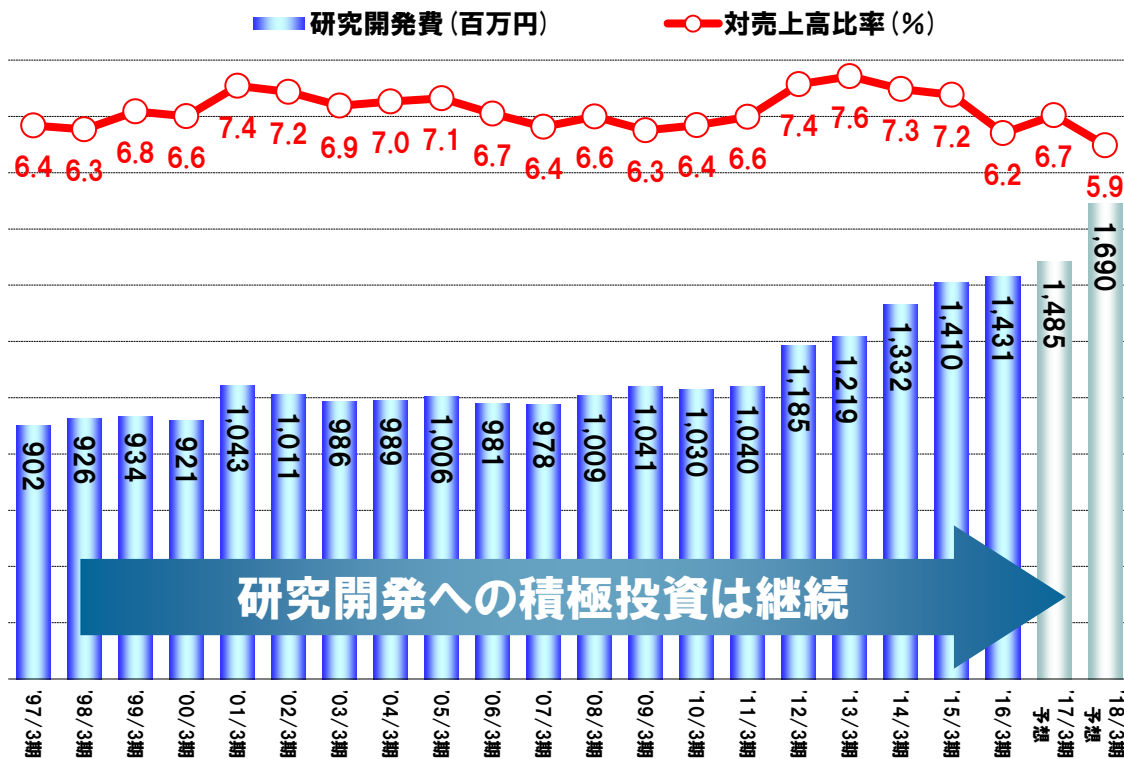
## ☆地域の需要・ニーズに適合した新製品の開発・投入

世界的視野に立った  
製品開発

地域の中間層・  
ボリュームゾーンに  
向けた製品開発

新規分野における  
市場創出を目的と  
した製品開発

【研究開発投資の推移】



研究開発への積極投資は継続





# 具体的な取り組み——生産

## ◇生産拠点の再配置、海外生産の拡大

人工歯、研削材など強みを持つ分野において、  
価格競争力の向上とコストダウンによる全世界展開を加速

### 国内子会社の有効活用

#### 国内生産グループ会社



滋賀松風(滋賀)



松風プロダクツ  
京都(京都)



ネイルラボ(埼玉)

### 海外生産の拡大

#### 海外生産グループ会社



上海松風歯科材料  
有限公司(中国)



ADVANCED HEALTHCARE  
LTD.(英国)



Merz Dental Gmbh.  
(ドイツ)

### 主要課題・生産再配置の目的

- ①本社工場の生産能力の制約
- ②国内の生産コストの高さ
- ③為替の影響回避
- ④危険物・重量物の輸送コスト低減
- ⑤顧客へのサービス向上
- ⑥高関税の回避



# 具体的な取り組み——営業

## ◇ 販売網の整備

- 海外代理店網の整備

## ◇ 販売拠点の整備

- シンガポール子会社の機能強化
- 海外販売拠点の新設

## ◇ 国内外学術ネットワークの構築

- ユーザへの直接的な宣伝活動組織の構築
- MDR※活動の強化・充実 ※Medical Dental Representative( 歯科情報担当者)

### 海外販売グループ会社(拠点)



SHOFU DENTAL CORPORATION  
(アメリカ)



SHOFU DENTAL GMBH  
(ドイツ)



SHOFU UK  
[営業所]  
(英国)



松風歯科器材貿易  
(上海)有限公司  
(中国)



SHOFU DENTAL ASIA-PACIFIC  
(シンガポール)



Merz Dental Gmbh.  
(ドイツ)

➤ 顧客サービスの充実

➤ 学術活動の強化

➤ 薬事業務の効率化



Official partner



Minimally Invasive  
Cosmetic Dentistry

## MiCDプロジェクト

(**M**inimally **I**nvasive **C**osmetic **D**entistry)

天然歯への侵襲を最小限に抑えつつ、かつ審美的  
結果を導き出す審美歯科治療の展開をサポート

充填修復材料  
の拡販

より高い  
費用対効果

先端医療を  
推進する  
企業イメージ

● トレーニングプログラムの提供

● スタディグループの開催

● MiCD対象製品の開発・提供

● 患者様向けアピール活動

# 具体的な取り組み——ネイル事業



◇改良版Prestoによる  
L・E・D GEL市場の確保

◇開発・製造・販売までの  
一貫体制構築による  
競争力と収益性の向上



■ Presto



- ⇒ 13年 6月 本社にネイル事業部設立
- 14年 8月 一般消費者向けジェルネイルシステム「by Nail Labo」を発売
- 14年12月 台湾に合併会社設立、'15/1月より営業開始

◇海外市場における販路拡大⇒米国・欧州・台湾・韓国・中国

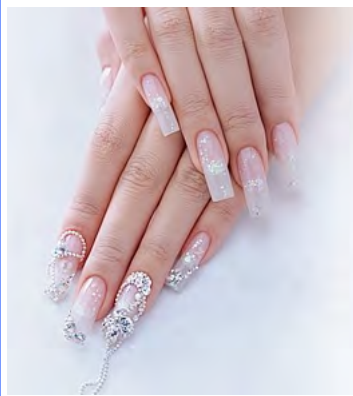


■ by Nail Labo

## 達成指標

16/3実績 売上高18.9億円<国内12.6億円・海外6.2億円>  
⇒18/3計画 売上高25億円 <国内17.9億円・海外7.1億円>  
<自社ブランド売上比率(連結):64.7%>

歯科材料で培った研究開発力・生産技術力を活かして  
ネイル事業の拡大をはかる



# 具体的な取り組み——Merz Dental GmbHの買収

事業環境・中長期戦略



◇ドイツを代表する人工歯メーカーを買収 ※2015年4月1日より連結対象

研究開発面、生産面、販売面など、多くの面でシナジーを創出

## ⇒ 研究開発面

- 世界中に展開可能な、高品質の人工歯開発

## ⇒ 生産面

- 欧州における生産機能の拡充・量的拡大
- 欧州全域の顧客ニーズに迅速に対応

## ⇒ 販売面

- Merz販売ルート活用による、学術活動の強化
- Merz Dental社の製品をドイツ以外に拡販



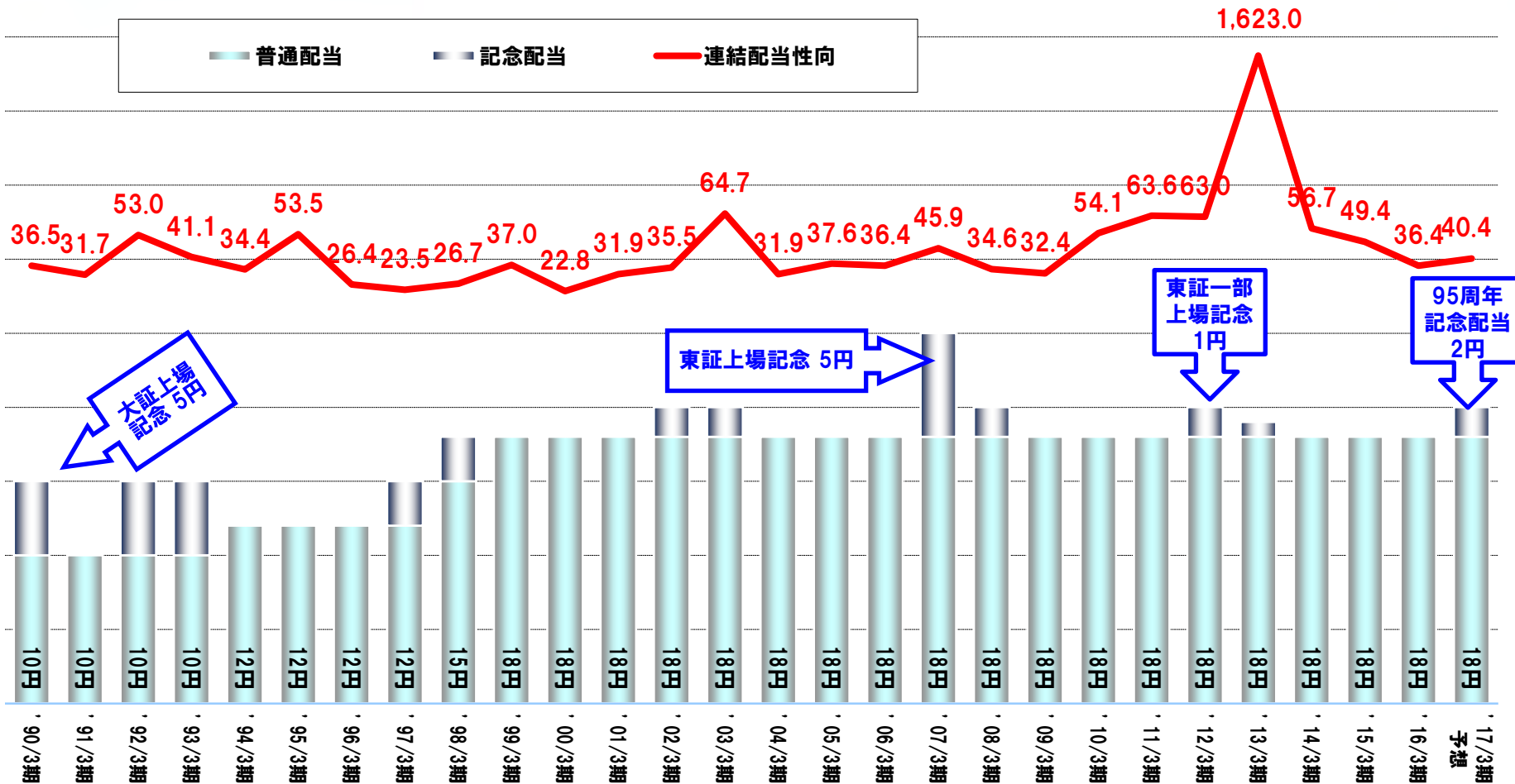
## 基本情報 (2016年3月末時点)

名称	Merz Dental GmbH.
所在地	リュテインブルク(ドイツ)
売上高	約16百万ユーロ
従業員数	171名
事業内容	人工歯、歯科用器材の製造・販売

# 配当政策



➤ 目標配当性向 30%以上  
➤ 上場以降の平均連結配当性向: 40.6%  
 ('90/3期~'16/3期加重平均)



**本資料における予想は、現時点において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としています。**

**実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。**

**株式会社 松 風**

**〒605-0983 京都市東山区福稲上高松町11番地**

**TEL 075-561-1112**

**FAX 075-561-1227**

**URL <http://www.shofu.co.jp>**

**E-MAIL [ir@shofu.co.jp](mailto:ir@shofu.co.jp)**

**お問合せ先 総合企画部**





以下のページはご参考資料として作成しているもので  
本説明会でのご説明は省略させていただきます。

A faint, black outline of a world map is visible in the background, centered behind the text boxes.

## 会社及び事業の概要



(2016年9月30日現在)

■ 会社名	株式会社 松風 (SHOFU Inc.)
■ 代表者	代表取締役社長 社長執行役員 根來 紀行
■ 所在地	京都市東山区福稲上高松町11番地
■ 設立	大正11年(1922年)5月15日
■ 資本金	4,474,646,614円
■ 上場取引所	東京証券取引所(市場第一部)
■ 従業員数	437名(グループ:1,103名、うち海外500名)
■ 事業内容	歯科器材の製造販売
■ 主要販売先	(代理店経由) 歯科医療機関
■ グループ会社	15社(国内4社・海外11社) デンタル事業 12社(国内3社・海外9社) ネイル事業3社(国内1社・海外2社)



# 主要取り扱い製品

## 歯科医療に使用される材料・機器 全般の製造販売

### 人工歯類

入れ歯・差し歯の材料

- 陶歯・陶材・レジン歯



### 研削材類

患部を削ったり、被せ物を磨く材料

- ダイヤモンド研削材
- カーボランダム研削材
- シリコン研磨材
- その他切削・研磨材
- **工業用研削材類**



### 金属類

歯の被せ物や差し歯の土台に使用される材料

- 鋳造用金合金・銀合金
- **その他金属**



### 化工品類

差し歯の材料、患部の詰め物、入れ歯の歯茎など様々な用途に使用される材料

- 合成樹脂製品
- 印象材
- **ワックス製品**



### セメント類他

差し歯や詰め物などの接着に使用する材料

- 歯科用セメント
- **石膏・埋没材製品**



### 機械器具類その他

歯科治療用、技工用の様々な機械器具ほか

- 歯科用機器
- **オーラルケア・感染予防製品**
- 矯正材料
- **美容・健康器具**
- **その他**



別添「製品ガイド」  
をご参照ください

**歯科治療の過程で当社の製品をご使用いただいております。**



# 会社の沿革①

・ 1922	松風陶歯製造株式会社設立、国産初の人工歯を開発、発売
・ 1963	株式店頭登録
・ 1971～1978	米国・ドイツに販売会社を設立／台湾でのレジン歯生産開始 (株)滋賀松風設立、レジン歯の生産を移管
・ 1983	(株)松風に社名変更、経営改革に着手
・ 1989	大阪証券取引所(市場第二部)上場
・ 1990～1997	英国における研究開発・生産会社設置(買収)及び販売会社設立 英国品質保証規格(GMP)の認証取得、CEマーキング認証取得
・ 1996	(株)プロメック設立／上海駐在員事務所開設
・ 1997	創立75周年記念事業の一環として業界最大規模の研究所を建設
・ 2002～2003	創立80周年／北京駐在員事務所開設
	環境マネジメントシステム(ISO14001)認証取得(本社・全社) 中国(上海)での生産拠点 上海松風歯科材料有限公司設立



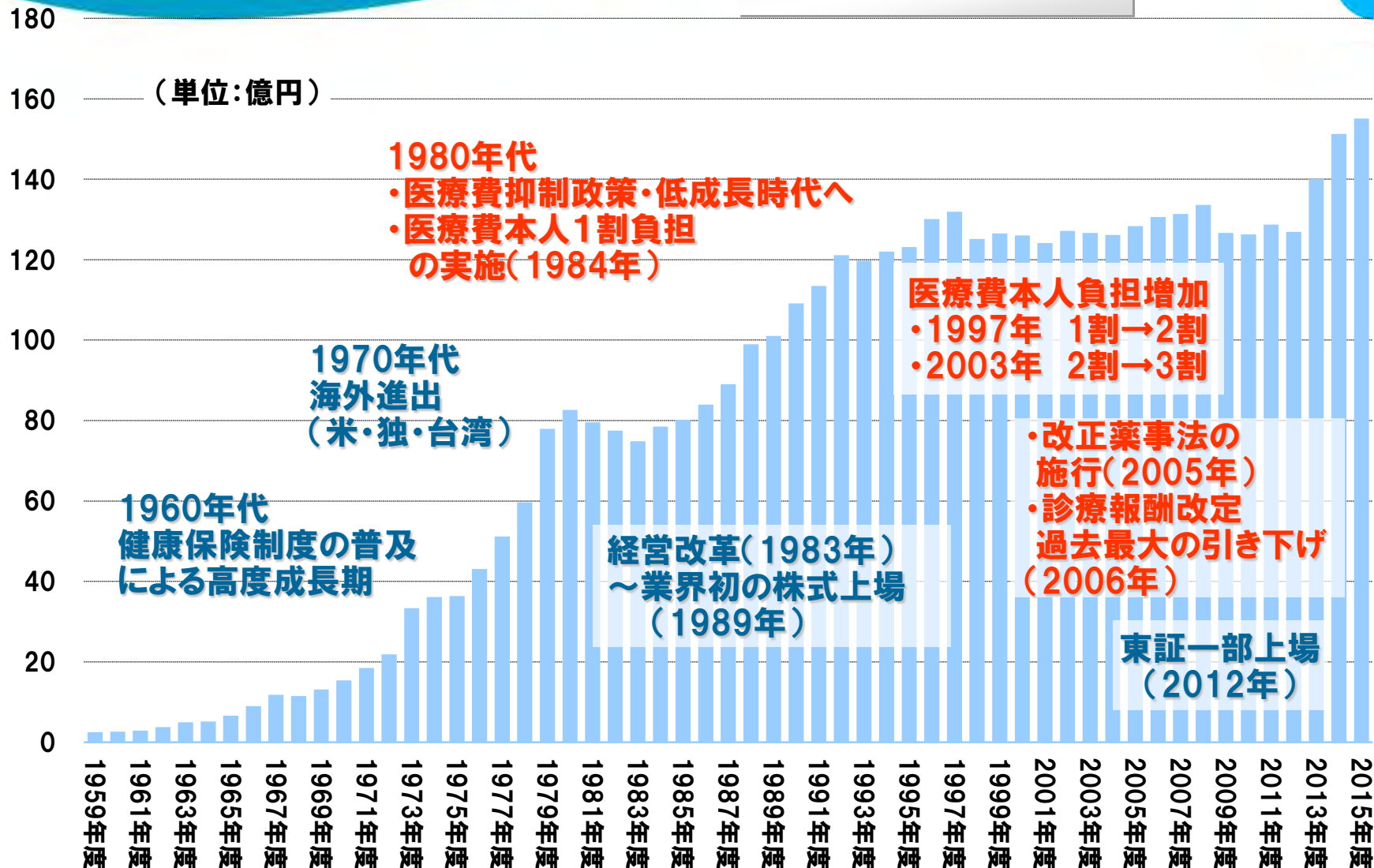
# 会社の沿革②

・ 2005	株式交換により、(株)昭研(現:松風プロダクツ京都)を完全子会社化 中国での販売拠点 松風歯科器材(上海)有限公司を設立
・ 2006	顧客サービスの向上を目指した研修センター竣工
・ 2007	創立85周年／東京証券取引所(市場第二部)上場
・ 2008	(株)ネイルラボ株式取得・子会社化 大証J-NET市場における自己株式取得取引により160万株の自己株式取得
・ 2009	三井化学(株)、サンメディカル(株)との業務・資本提携に関する基本合意 三井化学(株)に対する第三者割当による自己株式180万株の譲渡
・ 2010	中国での販売拠点 松風歯科器材貿易(上海)有限公司を設立
・ 2012	創立90周年／東証証券取引所(市場第一部)上場
・ 2013	(株)プロメックを分割、(株)昭研(現:松風プロダクツ京都)がデンタル関連事業を承継、 (株)ネイルラボが(株)プロメックを吸収合併 シンガポール営業所を現地法人化し、SHOFU Dental ASIA-Pacific Pte.Ltd.を設立
・ 2014	(株)ネイルラボ、台湾に現地販売代理店との間で、合併会社を設立
・ 2015	Merz Dental GmbH.の株式取得・子会社化 松風バイオフィックス(株)を設立

# 会社の沿革～売上高の推移



(1959年度～2015年度)



# グループの概要[国内拠点]



- ① ~ ⑥ 販売子会社<国内1社・海外5社>
- ① ~ ⑥ 生産子会社<国内2社・海外4社>
- ① ~ ③ ネイル事業子会社<国内1社・海外2社>



# グループの概要[海外拠点]

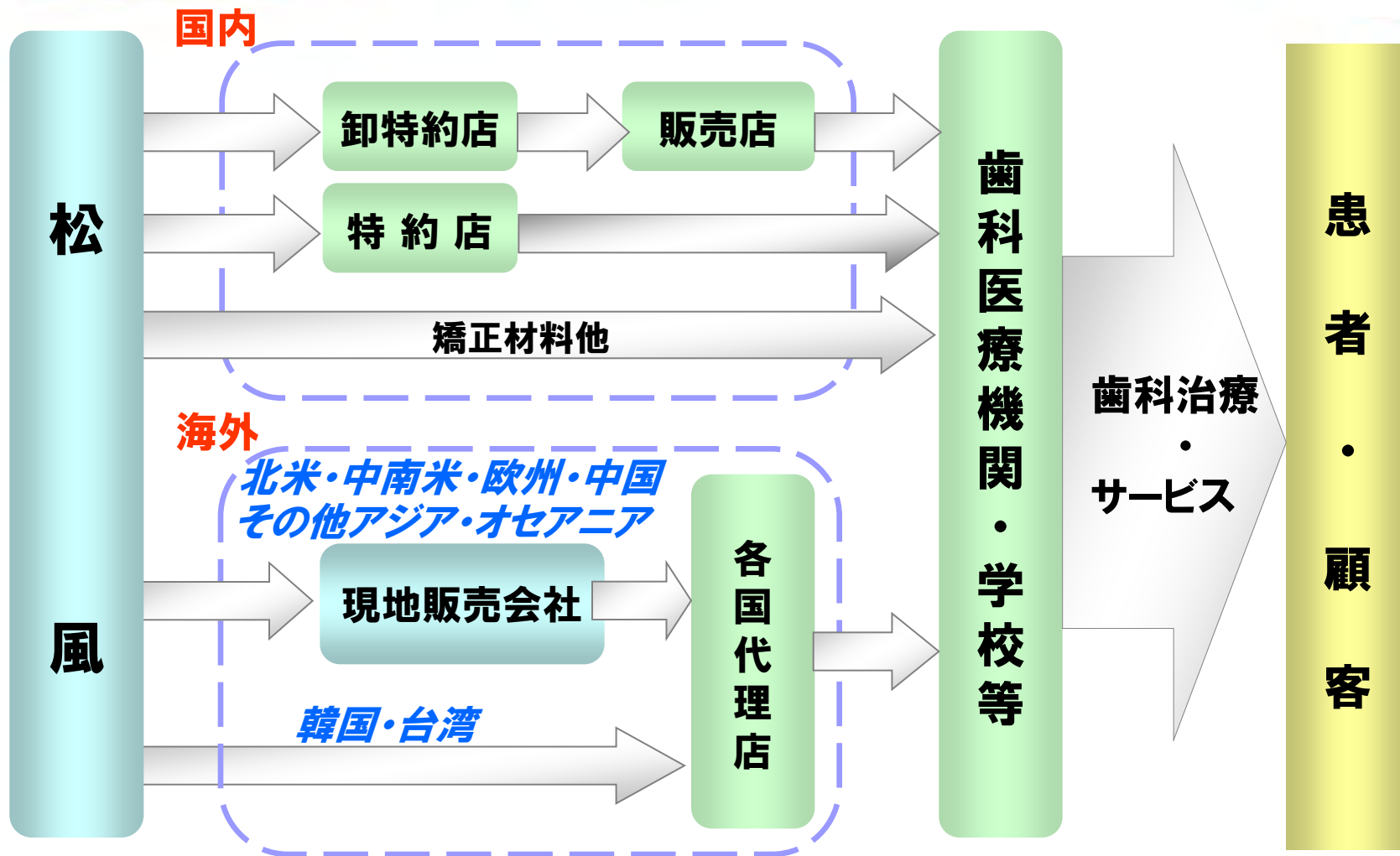


- ① ~ ⑥ 販売子会社<国内1社・海外5社>
- ① ~ ⑥ 生産子会社<国内2社・海外4社>
- ① ~ ③ ネイル事業子会社<国内1社・海外2社>

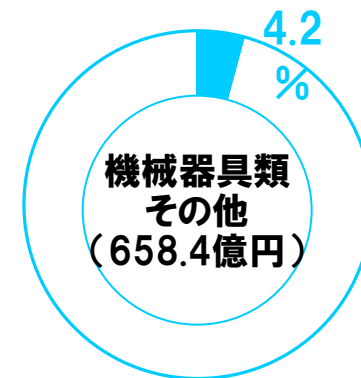
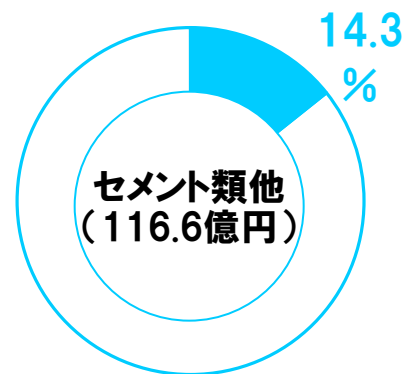
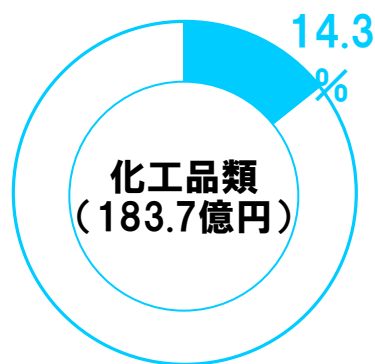
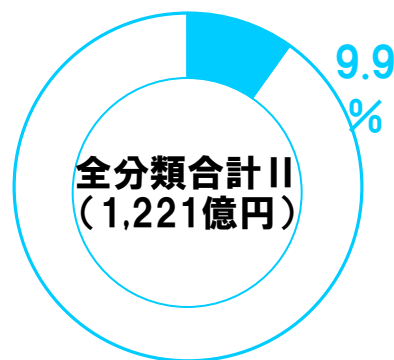
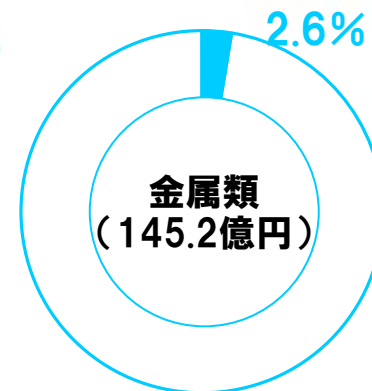
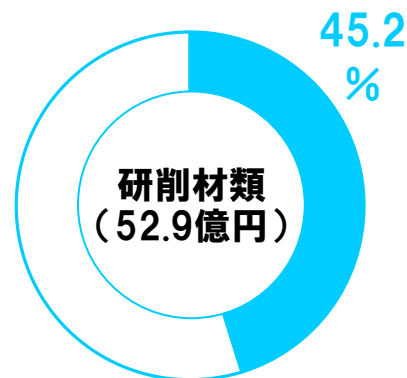
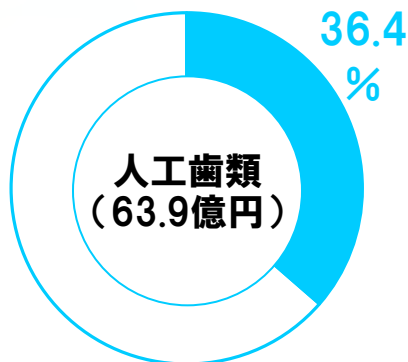
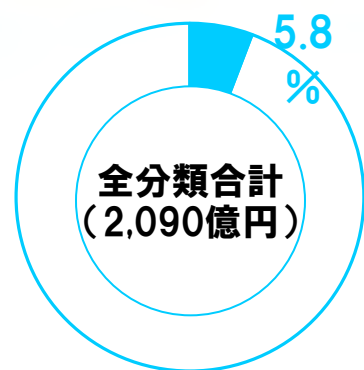




# 販売ルート



# 商品分類別マーケットシェア



「全分類合計」は、「金銀パラジウム合金」「歯科診療室用機械装置」を含むシェアであり、「全分類合計II」及びその他のシェアはすべて「金銀パラジウム合金」「歯科診療室用機械装置」を除くシェアであります。

厚生労働省 薬事工業生産動態統計  
(メーカー出荷額)に基づく  
(2014年暦年・国内)  
( )内は市場規模(単位未満切捨て)



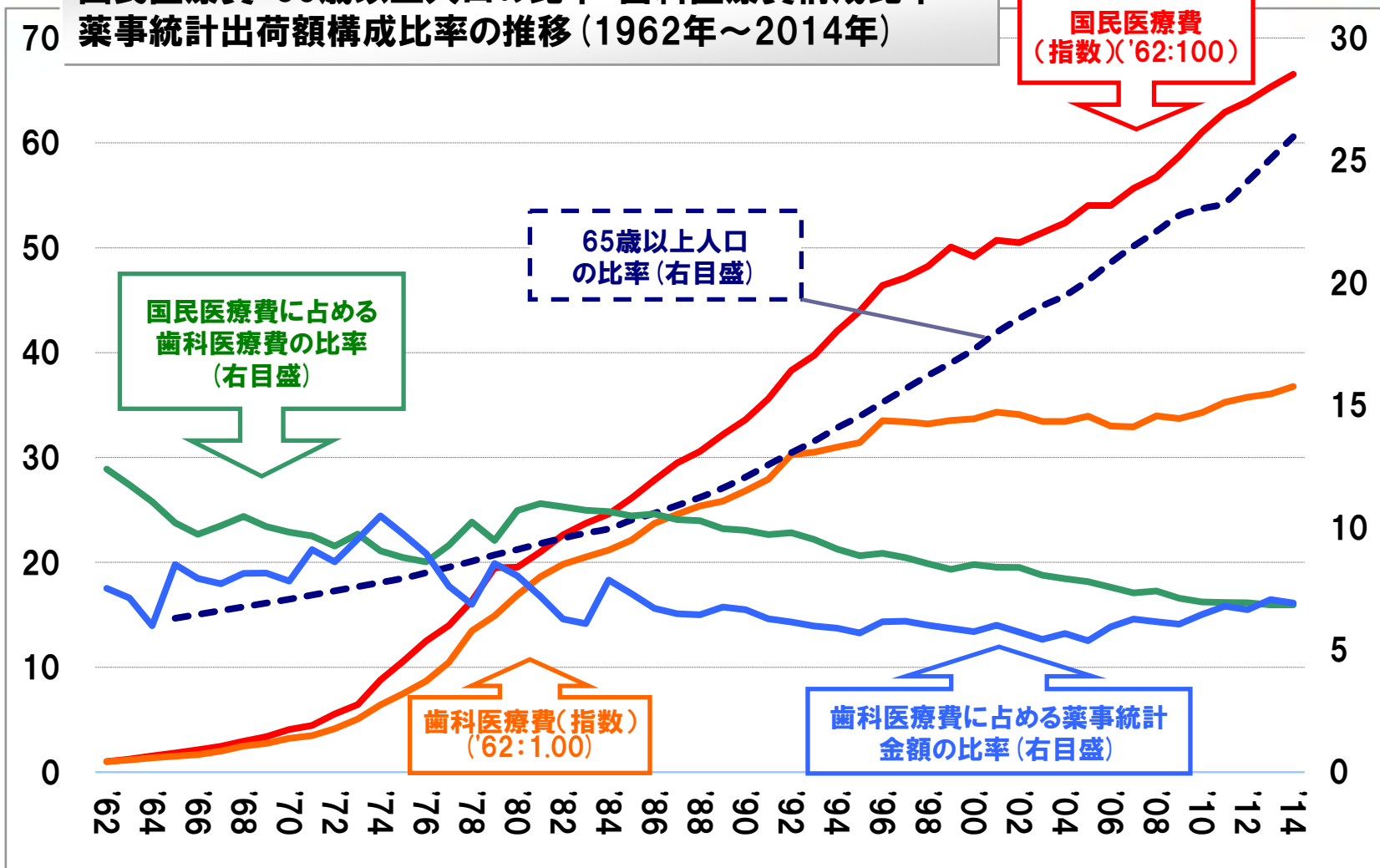
**ご参考〈歯科関係データ〉**

# 歯科関連統計の長期推移

ご参考：歯科関係データ



国民医療費・65歳以上人口の比率・歯科医療費構成比率・薬事統計出荷額構成比率の推移 (1962年～2014年)



# 年齢層別医療費(構成比)

ご参考: 歯科関係データ

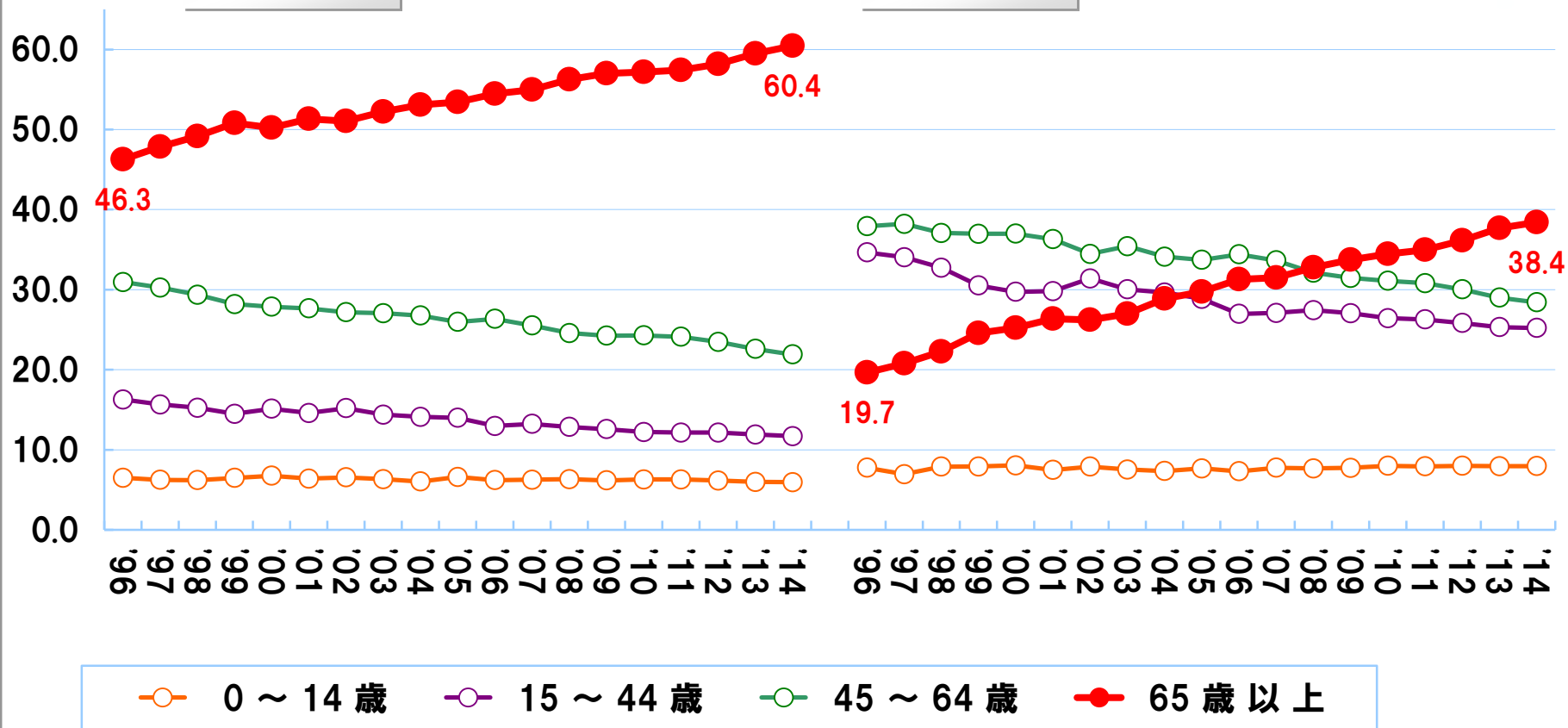


65歳以上の高齢者のウェイトは  
一般診療分野に比べ歯科は低い

## 一般診療

## 歯科診療

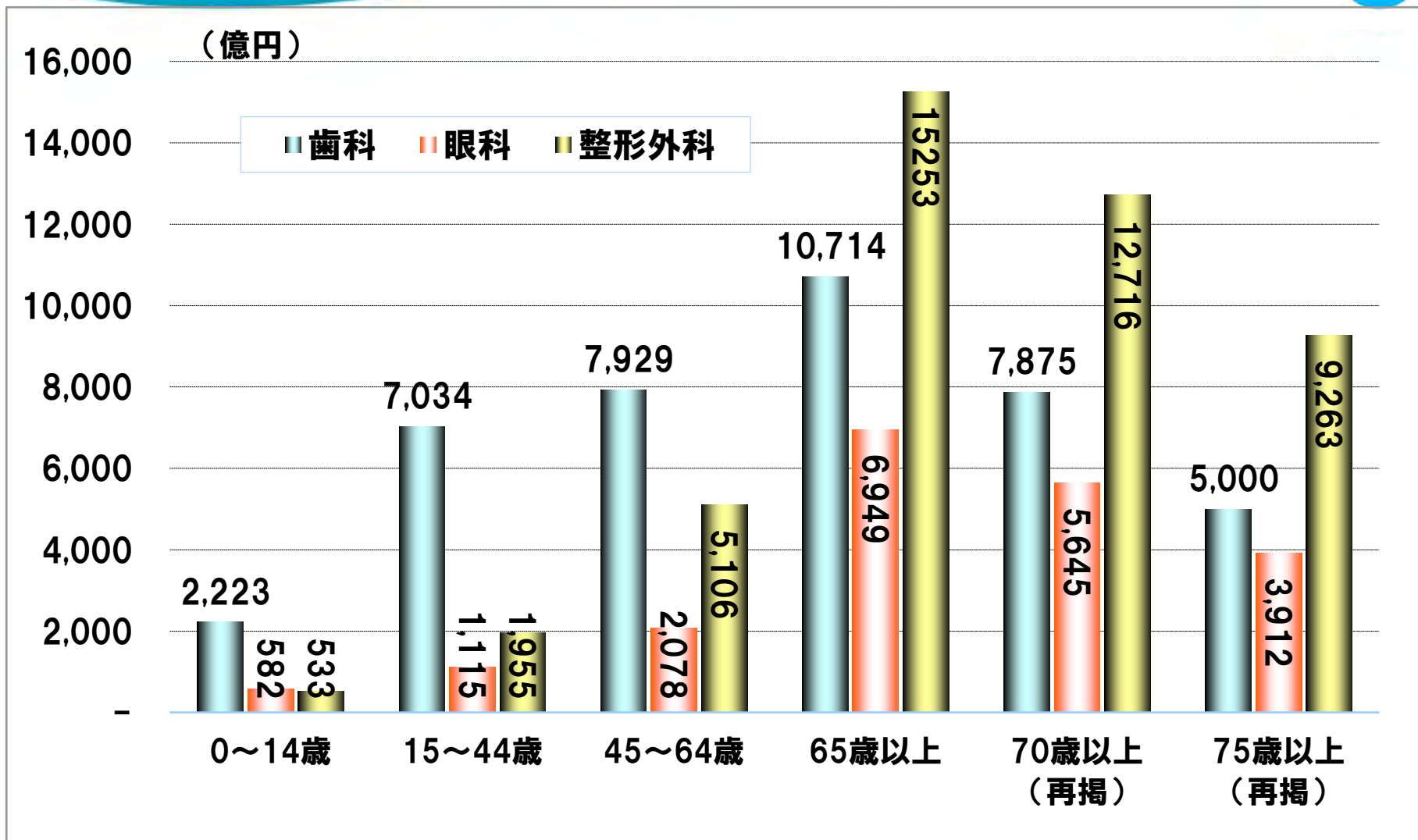
単位: %



(国民医療費の概況(厚生労働省)各年資料より作成)

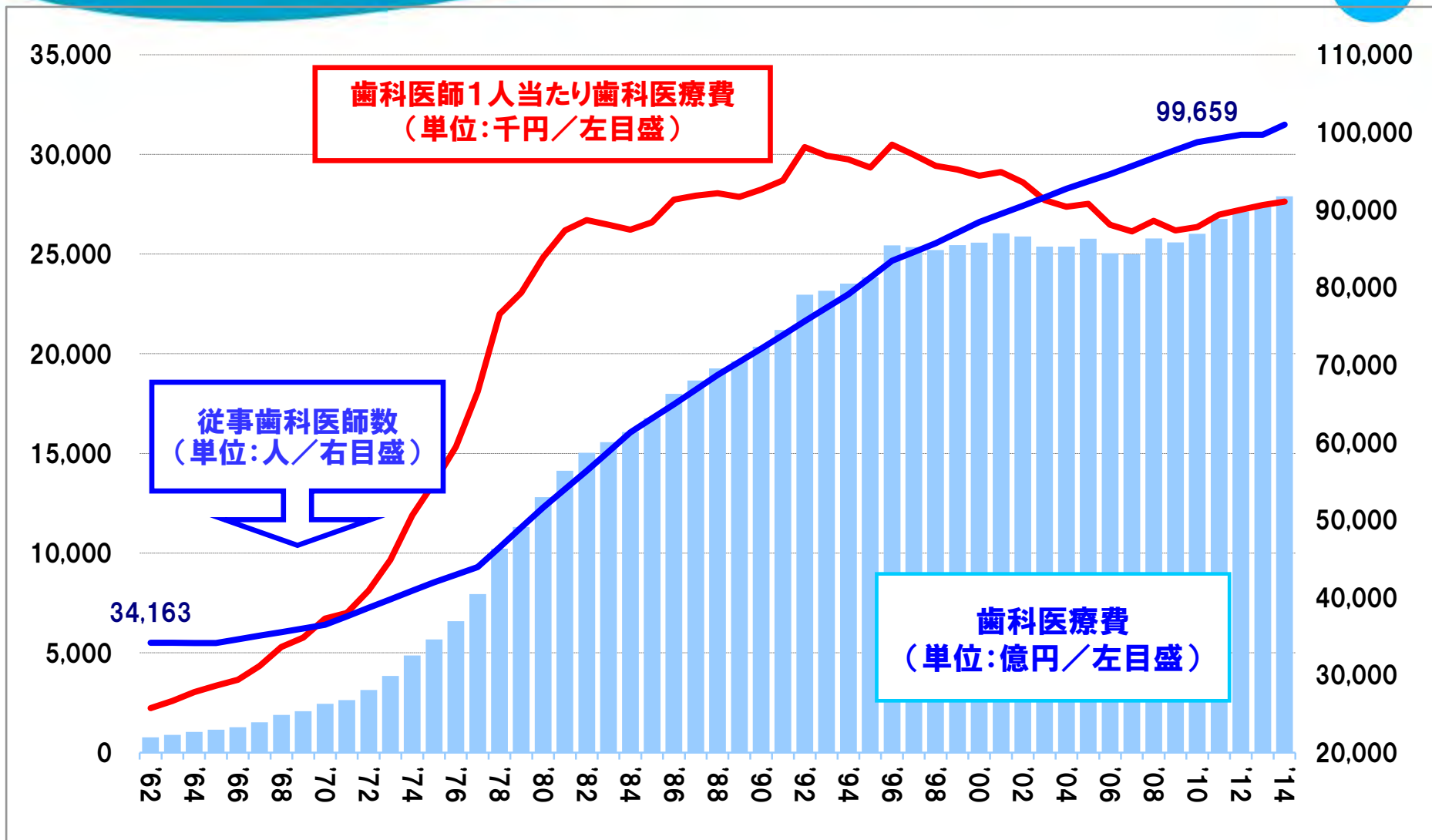


# 年齢層別医療費の対比—歯科・眼科・整形外科



# 歯科医療費と歯科医師数の推移

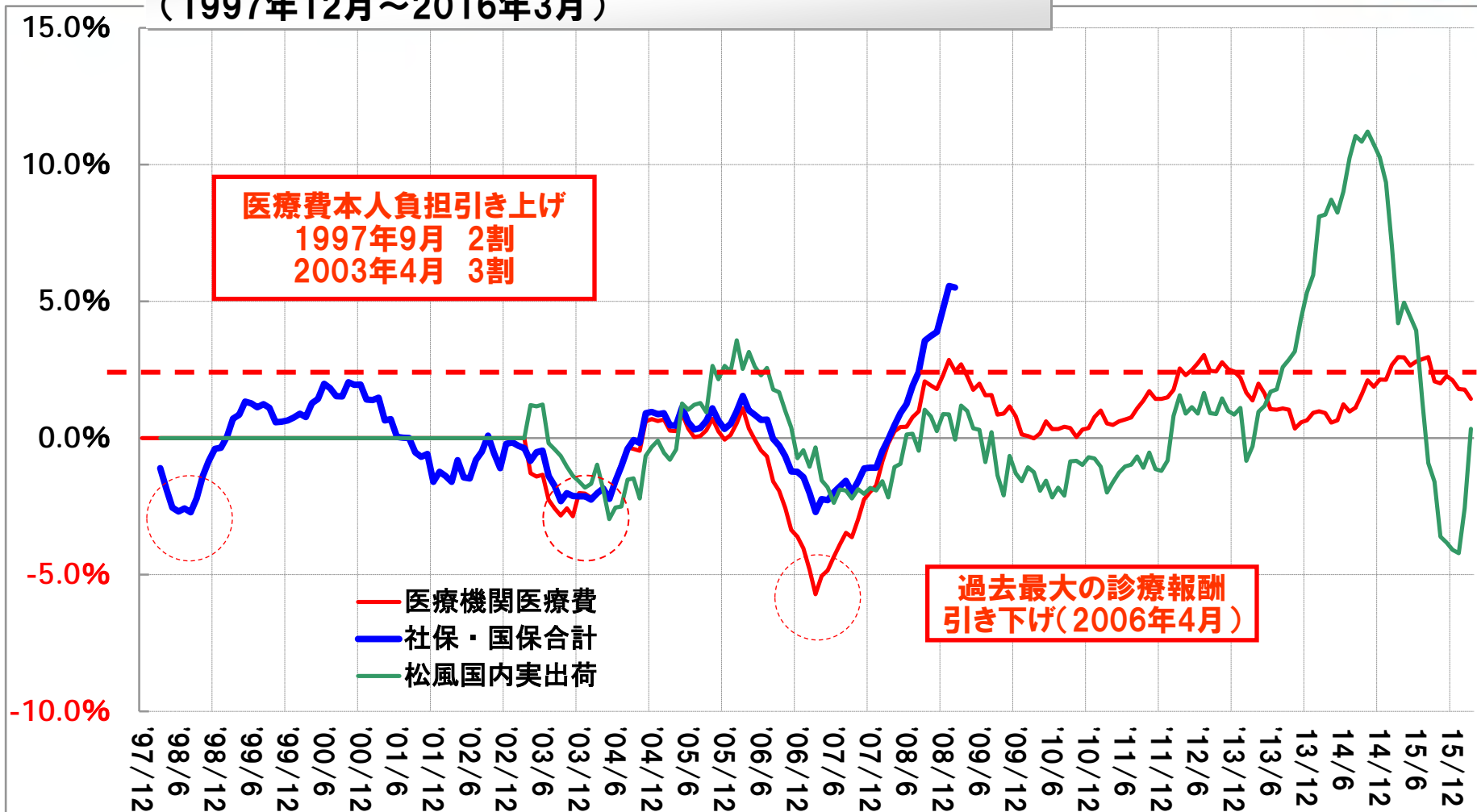
ご参考：歯科関係データ



# 歯科医療費動向



歯科医療保険支払金額の前年同月比(12ヵ月移動平均値)  
(1997年12月～2016年3月)



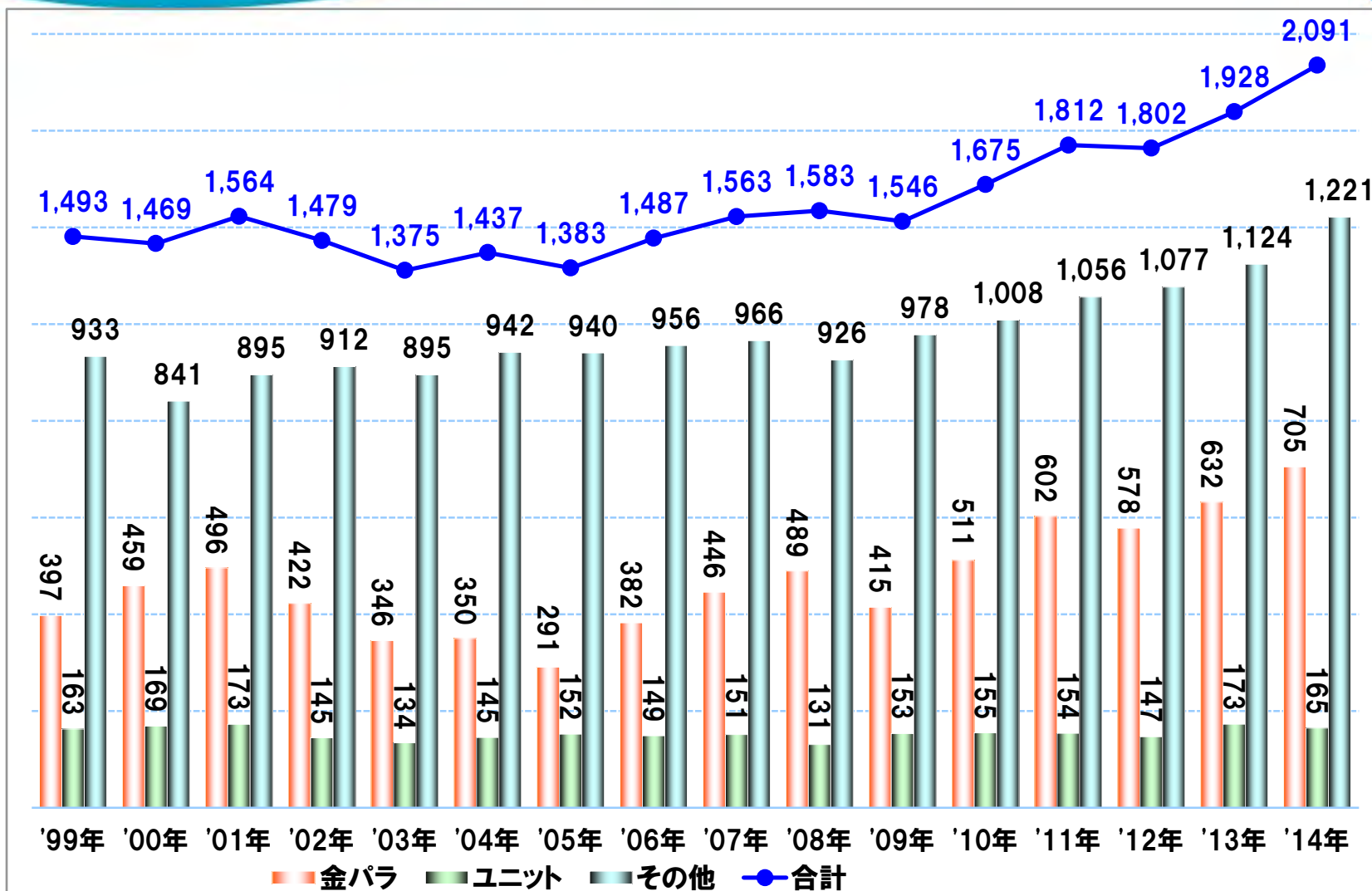


# 薬事統計出荷額推移

○ ご参考：歯科関係データ

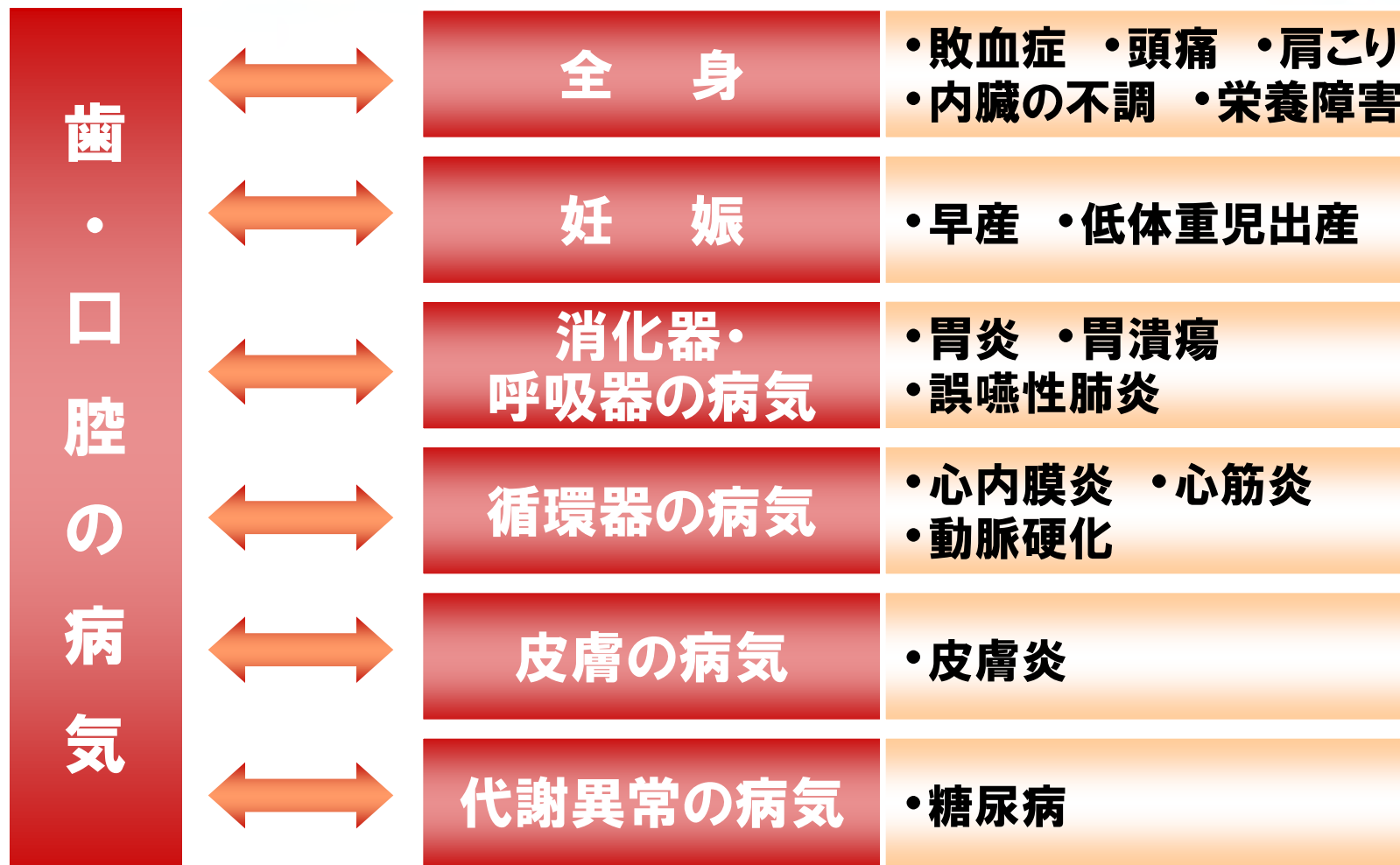


単位：億円



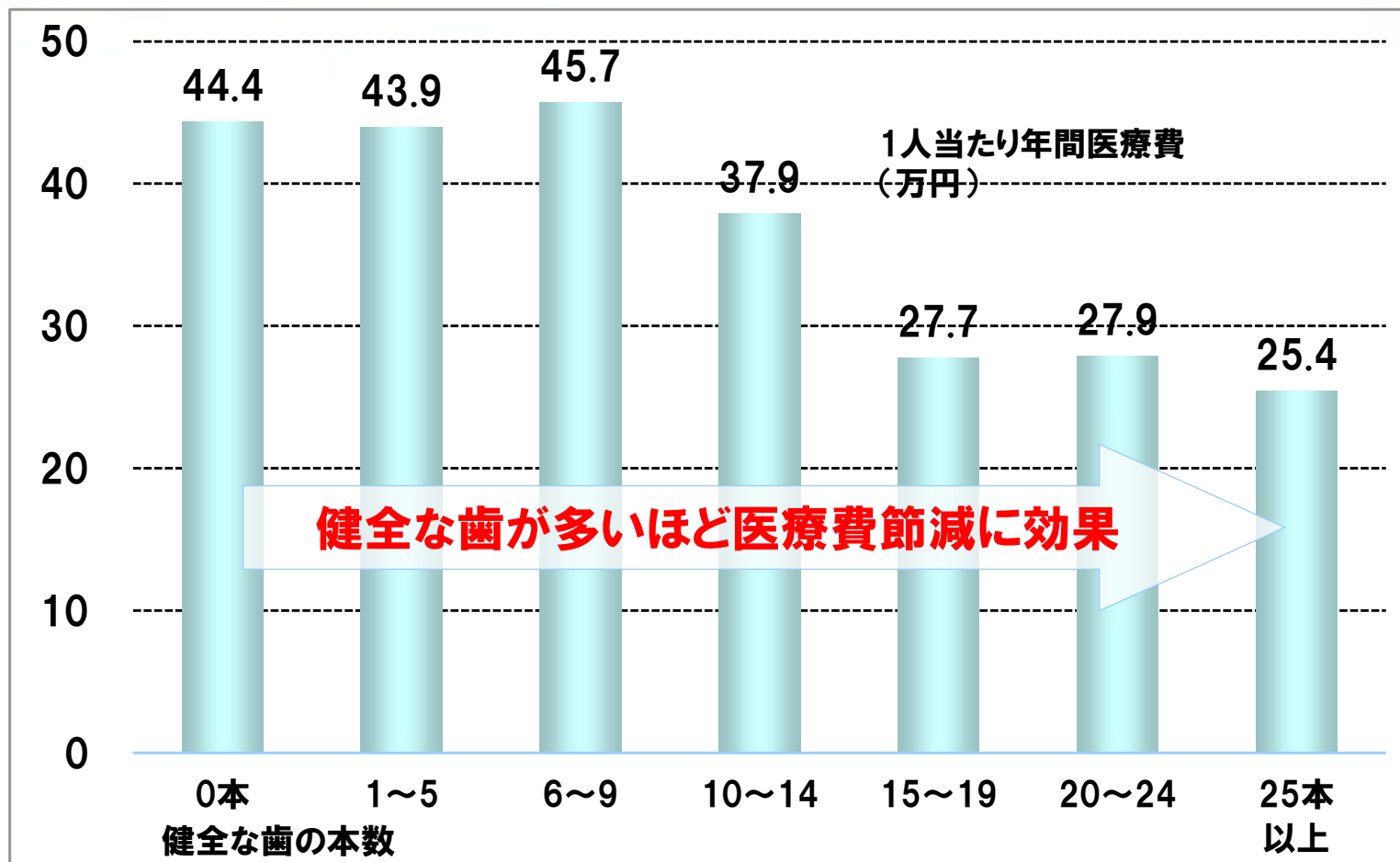
# むし歯や歯周病が引き起こす全身の病気

○ご参考: 歯科関係データ



# 健全な歯の数と医療費の関係

○ ご参考: 歯科関係データ



(日本大学松戸歯学部有川量崇専任講師「高齢者における口腔状態と医療費の関連性」(2003年発表論文)をもとに作成)

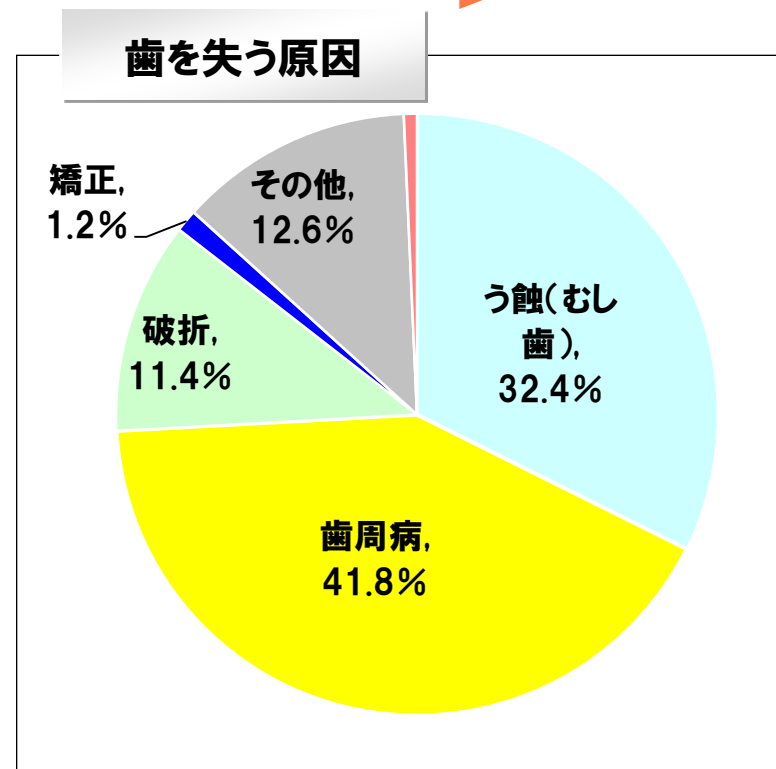
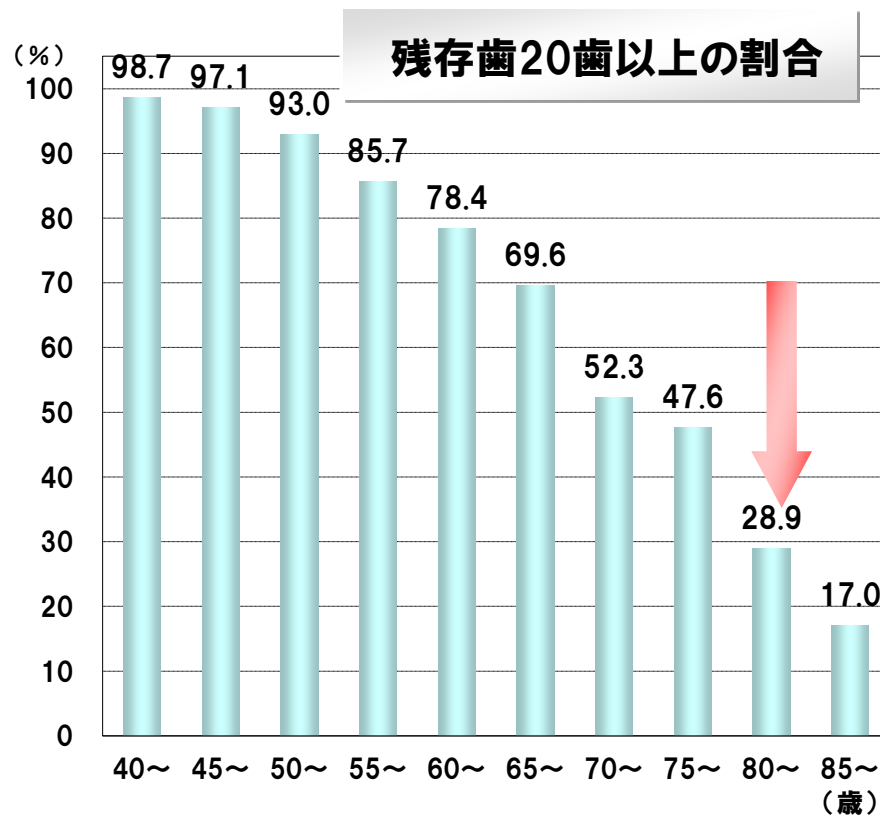
SHOFU INC. (調査対象: 自立している80歳の高齢者954人(男性392人、女性562人))

# 8020運動と歯科疾病の変化

ご参考: 歯科関係データ



2006年で「8020達成者20%」という第一目標をクリア



(2005年(財)8020推進財団調査)

(2011年歯科疾患実態調査・厚生労働省)

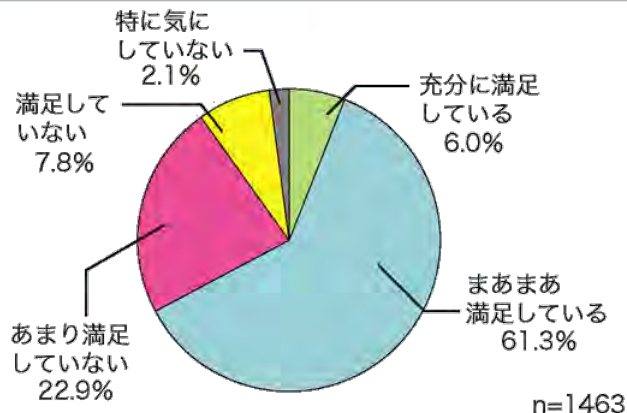
# 歯・口の健康に対する意識

○ ご参考: 歯科関係データ

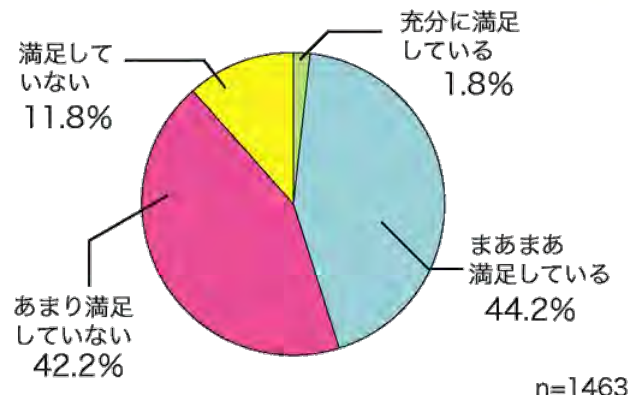
出典: 平成19年度版 歯科医療機器産業  
ビジョン(参考資料集)より



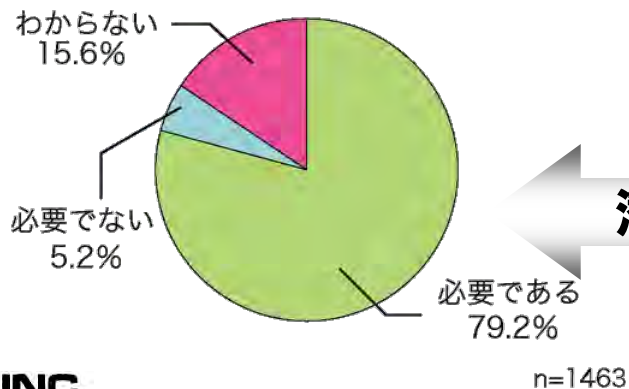
## 「身体の健康」に満足していますか？



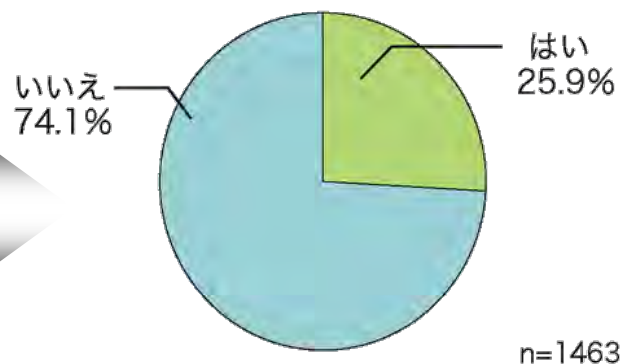
## 「お口の健康」に満足していますか？



## 歯科医院での定期ケア (健診・清掃)は必要だと思いますか？



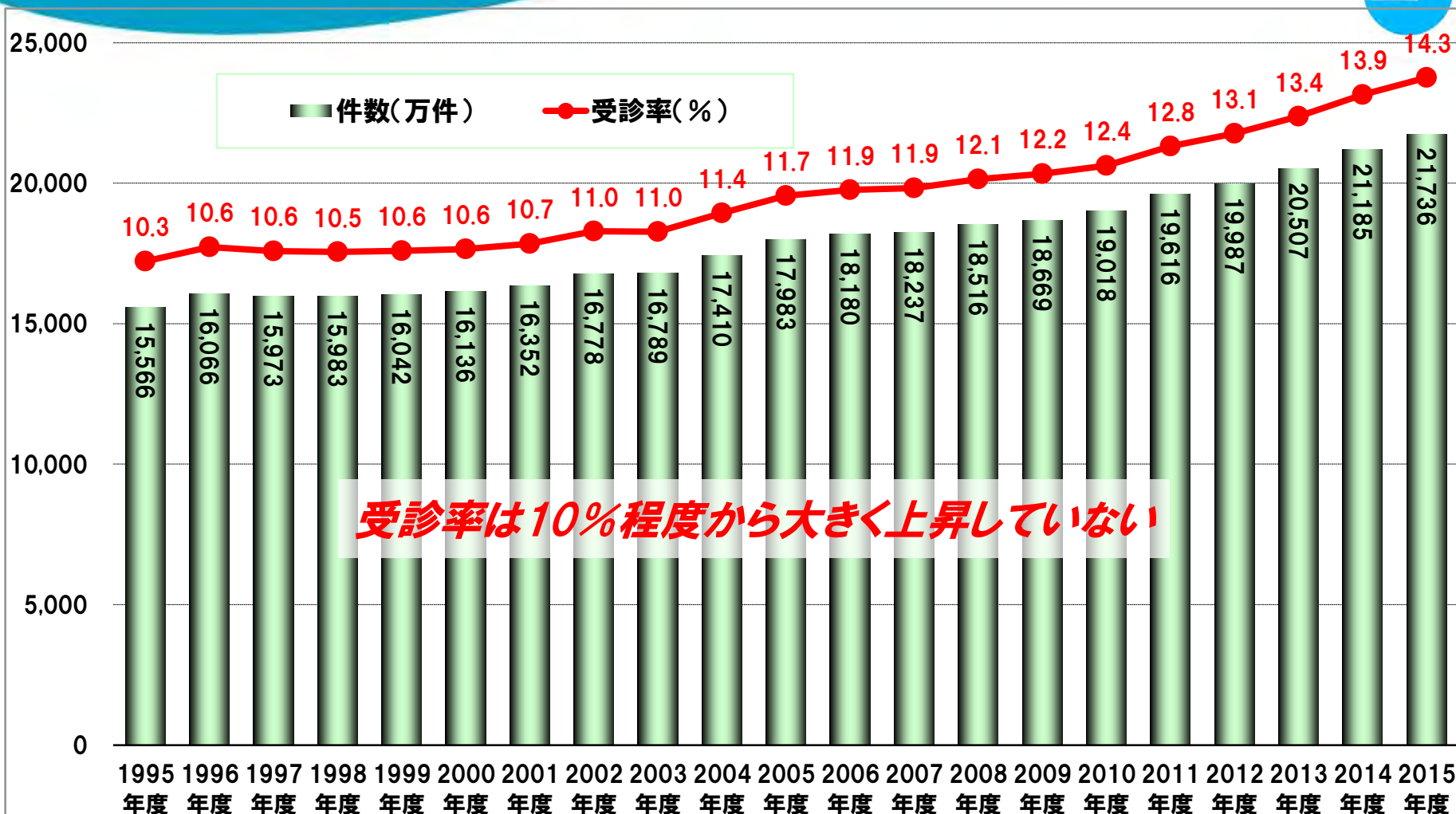
## 実際に定期ケアを受けていますか？



潜在需要

# 歯科診療受診率の推移

ご参考：歯科関係データ



受診率は10%程度から大きく上昇していない

\*受診率：月1回(年12回)の治療(又は検診)を受ける者の比率

# 北米市場の動向

ご参考: 歯科関係データ



定期受診の定着  
→ 歯科医の不足

定期受診の拡大  
→ 歯科医過剰の解消へ

	北米	日本
定期受診率	54%	16%
歯科医師数 (人口1,000人当たり)	0.6人	0.7人
人口 (歯科医師一人当たり)	1,670人	1,430人

WHOによる適正人口 2,000人

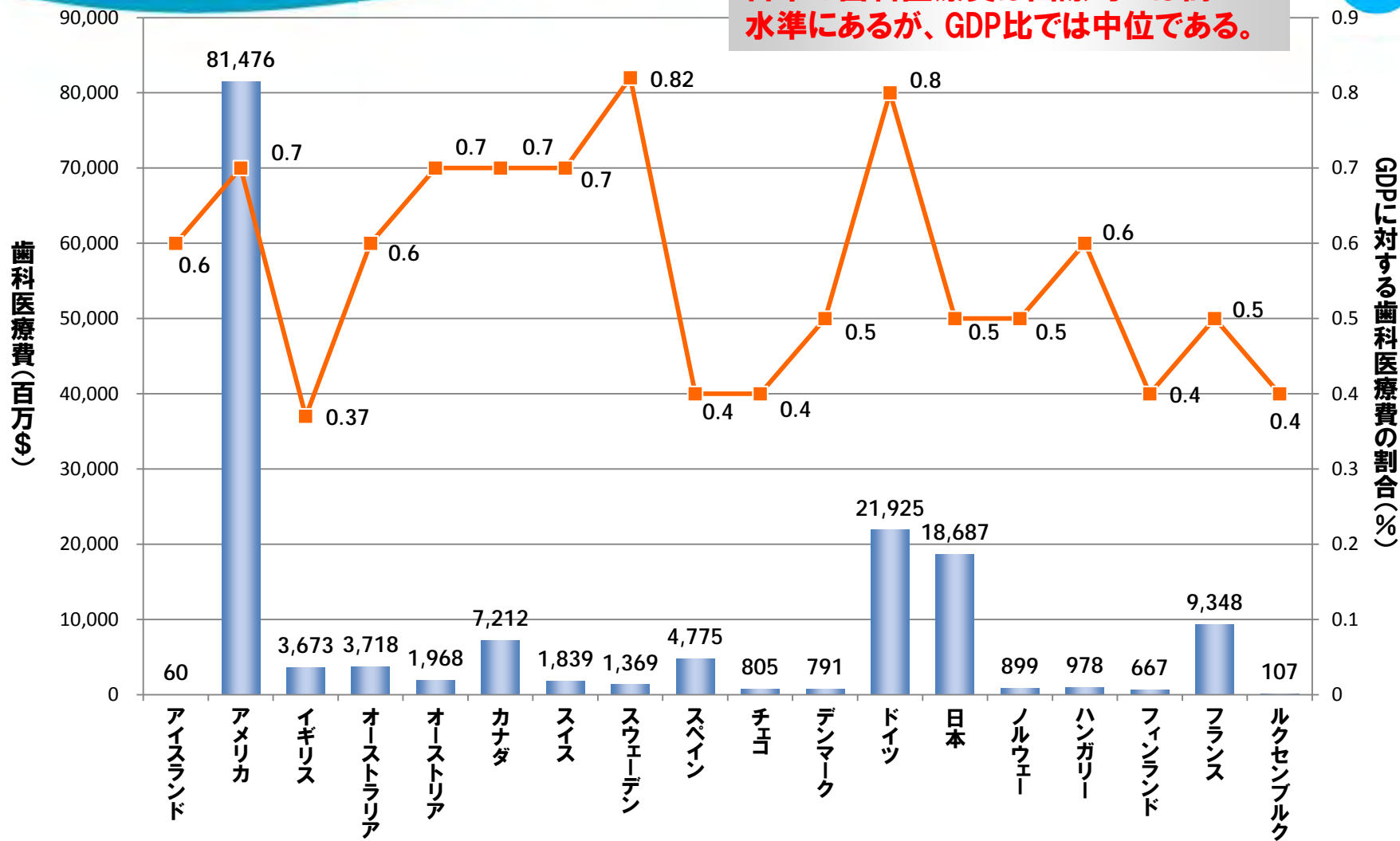
\*平成11年保健福祉動向調査とコルゲート社調査  
\*日本歯科大学生命歯学部衛生学講座八重垣 健主任教授  
の「カナダ歯科界成功の理由」(DH Style 2007年9月号掲載)を参考

# 歯科医療費GDPとの関連性

ご参考：歯科関係データ



日本の歯科医療費は国際的には高い水準にあるが、GDP比では中位である。



※医療法人社団 星陵会 平氏「日本と世界の歯科医療」～国際比較から見た日本の歯科医療の姿～を参考  
 ※データは各国2004年時点(スウェーデンは1992年)



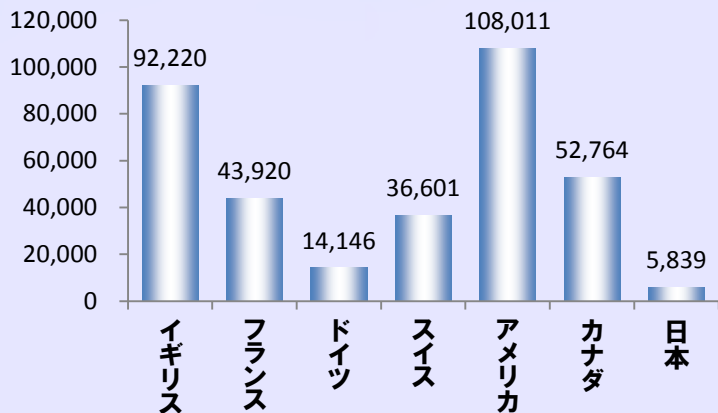
# 歯科治療費(診療単価)の国際比較

ご参考: 歯科関係データ

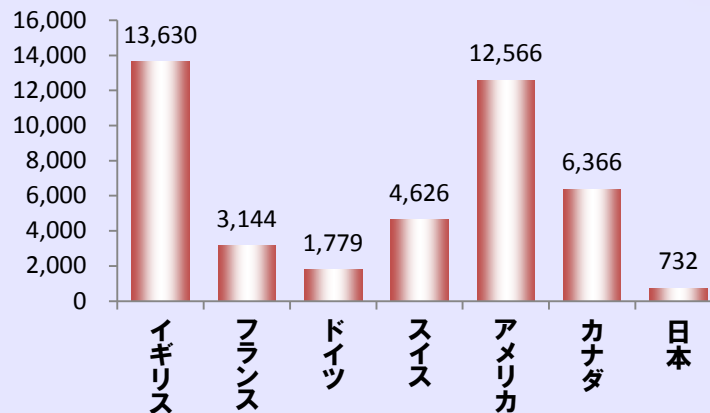


※日本: 公的保険による診療単価(⇒本人負担は下記金額の3割) 単位: 円

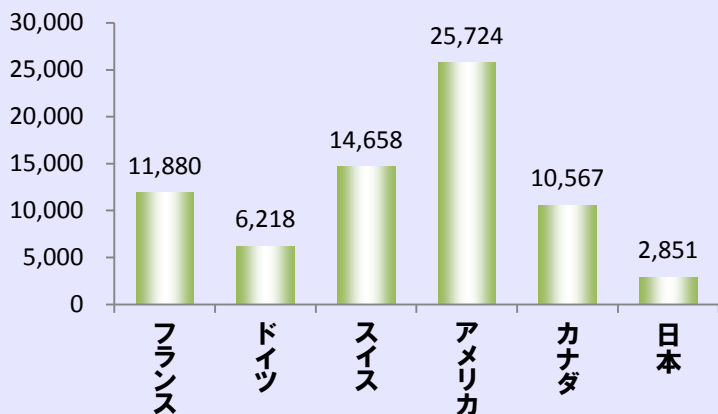
## 根管治療



## 歯石除去



## 複合レジン充填



## 金属冠

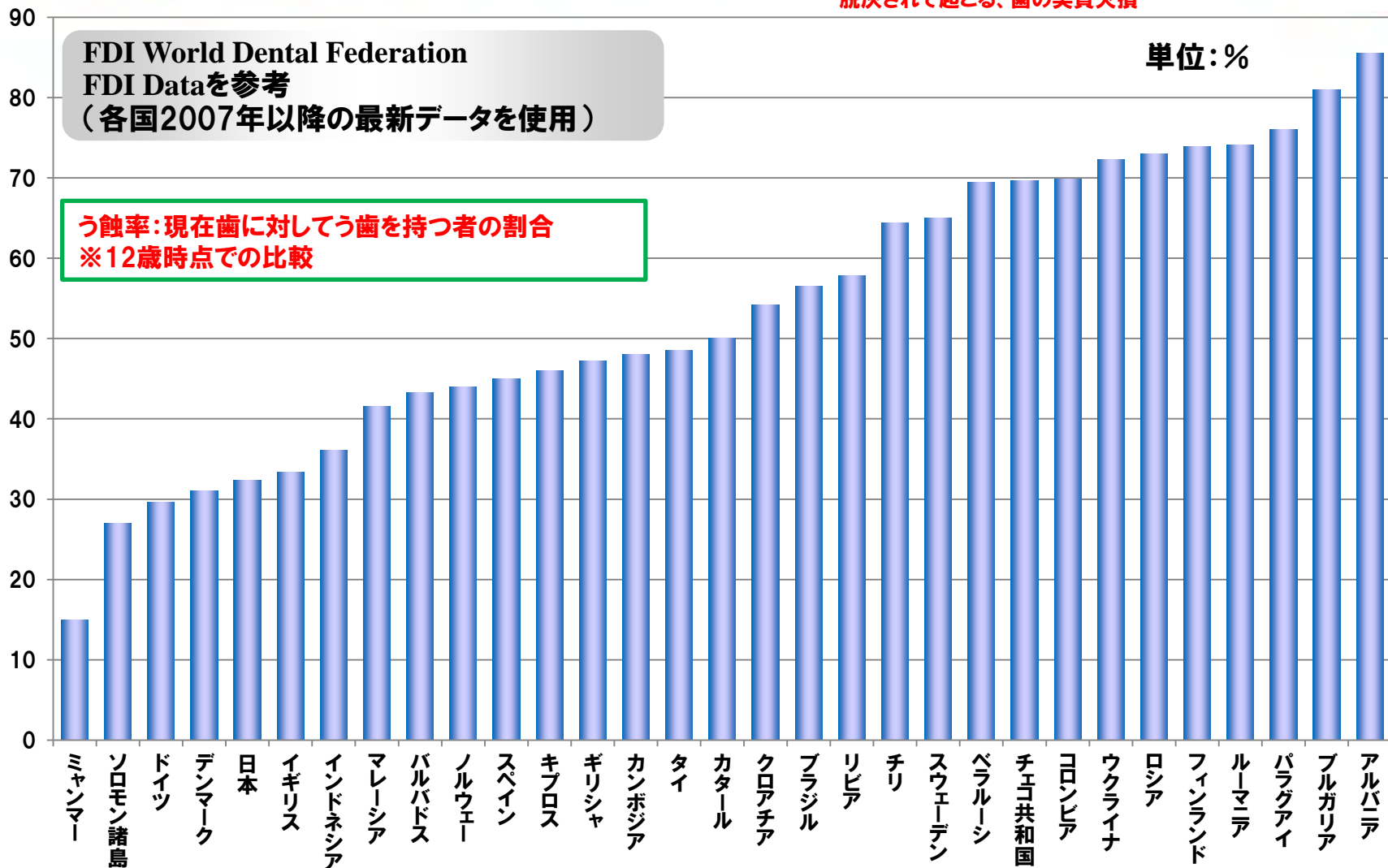


# う蝕率の国際比較(12歳時点)

ご参考: 歯科関係データ



う蝕: 口腔内の細菌が糖質から作った酸によって、歯質が脱灰されて起こる、歯の実質欠損

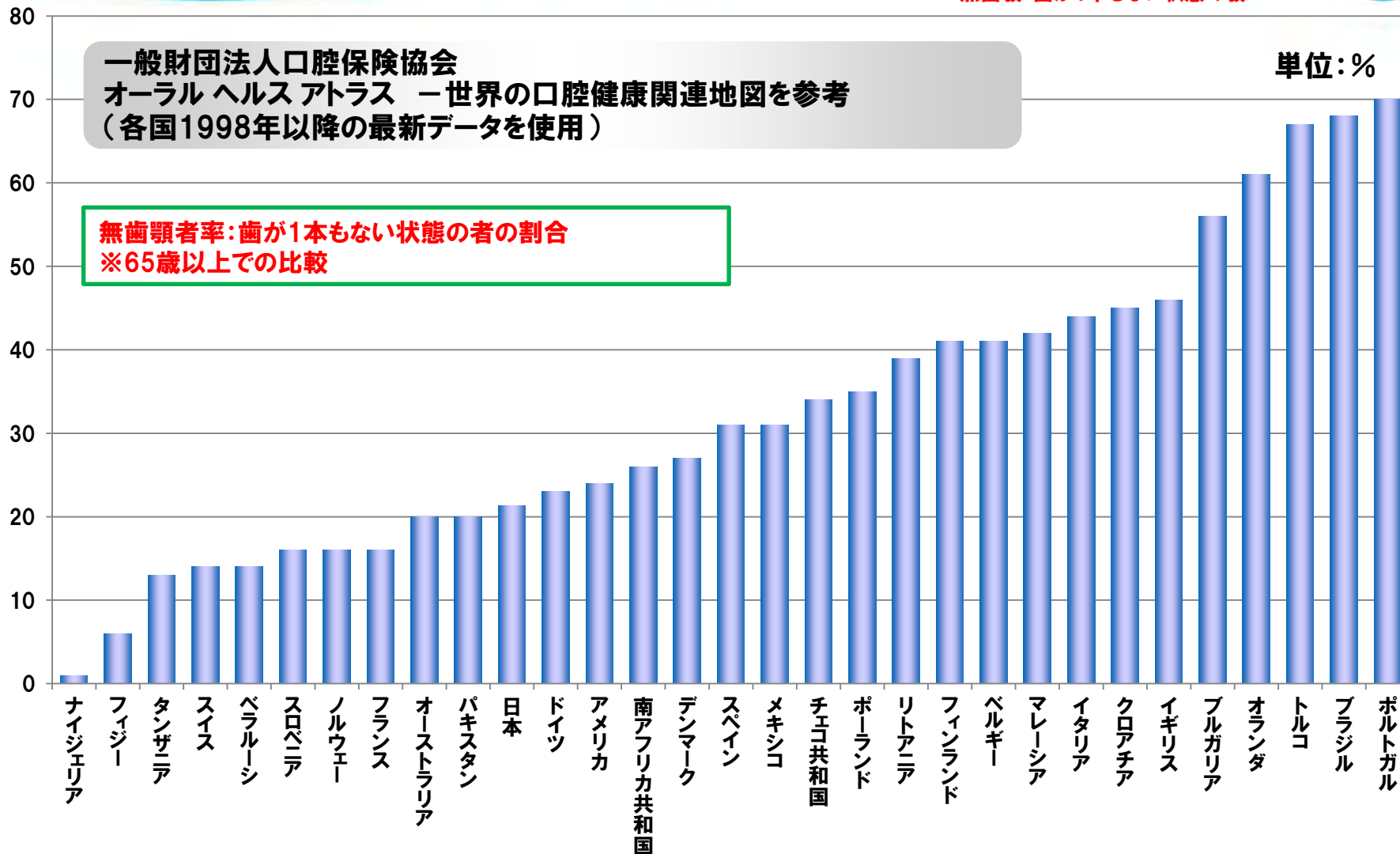


# 無歯顎者率の国際比較(65歳以上)

ご参考: 歯科関係データ

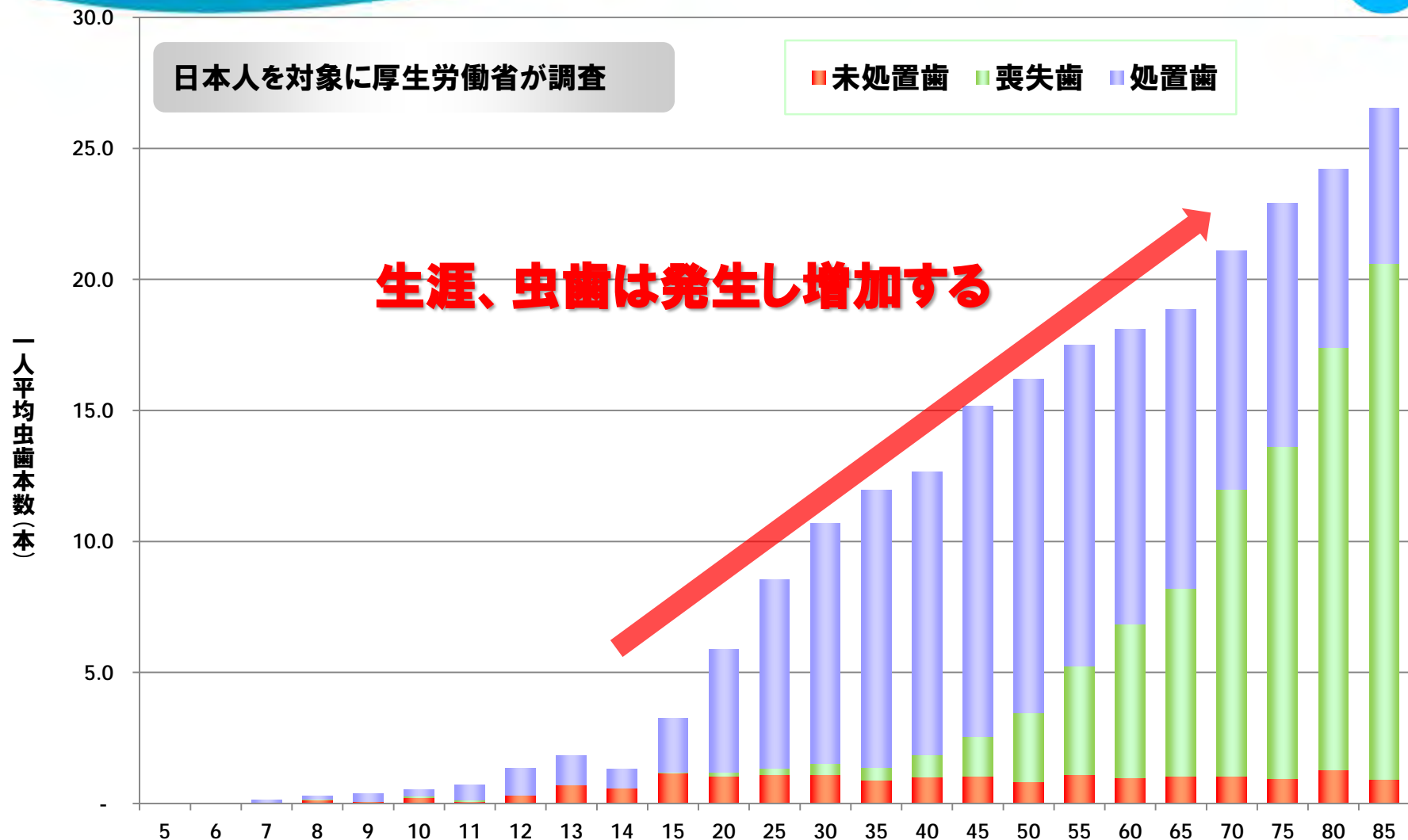


無歯顎: 歯が1本もない状態の顎



# 歯科疾患実態調査

ご参考: 歯科関係データ



# 世界の歯科医師数

ご参考: 歯科関係データ

## Global Player との競争激化



世界の歯科医数 約235万人  
推定市場規模 約2.6兆円

◆基礎資料:  
歯科医師数、推定市場規模  
……BMIResearch  
「The World Medical Markets Factbook 2015」より

用語	内容等
印象(いんしょう)	口の中の再現のため転写する型のこと。この型をもとに石膏模型が作られ、その上で補綴物が作製されます。 →補綴物(P71)
インプラント(治療)	歯の無いところの顎の骨に人工の歯根を植込み、これに補綴物を被せて、噛む機能や審美性を回復する治療法のこと。
カリエス	「むし歯」のこと。
咬合(こうごう)	「噛み合わせ」のこと。
コンポジットレジン	虫歯の治療の充填などで、各人の歯の色に合わせた詰め物を作製できる樹脂のこと。 →レジン(P71)
充填(じゅうてん)	虫歯を取り除いた部分の修復のために、レジンやセメントを詰めること。
審美歯科(しんびしか)	歯並びや歯の色の審美的改善を行う治療。
スケーラ	歯に付着した歯垢や歯石を取り除く器具。
デンタルフロス	歯と歯のすきまの歯垢を取り除くための糸ようじ。
ハンドピース	虫歯や歯垢・歯石を除去する小器具を取り付ける手持ち装置のこと。 →歯垢(プラーク)(P71)

## 用語

## 内容等

ネイルケア

手指の爪とその周辺の手入れや人工の付け爪に伴う手入れのこと。海外では、身だしなみの一つとして普及しており、わが国でも若い女性層を中心に浸透し、急速に市場規模が伸びています。

PMTTC

プロフェッショナル・メカニカル・トゥース・クリーニング(Professional Mechanical Tooth Cleaning)の略称。歯科医師、歯科衛生士が歯垢(プラーク)、歯石(歯垢が石灰化したもの)、歯面沈着物(タバコのヤニなど)を機械や器具で取り除くことをいいます。

フッ素(ふっそ)

歯の表面の再石灰化の促進や歯質(エナメル質など)強化の作用をもつ物質のこと。

プラーク

歯垢(しこう)のこと。プラークの中の細菌が産生する「酸」や「毒素」がむし歯や歯周病の主な原因となるため、歯に付着したプラークの量を減らすことで、むし歯や歯周病を予防・改善させることができます。

補綴物(ほてつぶつ)

歯が失われた部分の見た目と機能を回復する、詰め物や被せ物、入れ歯などの人工物。

ボンディング(材)

コンポジットレジンと歯質(エナメル質、象牙質、セメント質)を接着するための材料のこと。 →コンポジットレジン(P70)

レジン

樹脂とも呼ばれる高分子化合物のこと。歯科では治療用材料として使用される合成樹脂類を指します。